LA REVUO ORIENTA

1934

エスペラント研究

JARO 15 N-RO

JANUAR

1 9 3

700.049-B.Esp.
15
1934

JAPANA ESPERANTO-INSTITU

LA REVUO ORIENTA 目次

JARO XV N-RO 1, JAN. 1934

19 4 年を如何に戰ふべきか …… 2
大石和三郎、高橋邦太郎、植田高三、西村光月、八木日出雄、柴山慶、宇都宮正、中西義雄、竹内藤吉、古澤肥後男、白木欽松、桝野助次郎、鈴木北夫、田中國雄、河合秀夫、飯田龜代司、杉田正臣、福田正夫、渡部隆志、田沼利男、村上松行、塚田貞雄、堀內恭二、大場格、大谷正一、原木文夫、栗山五百枝、川崎直一、吉田太市、矢崎富美人、立石隆、多田ツヤ、笹木健、河合直次郎、黑崎誠、福田仁一、伊藤幸一、中田勝造、桑原利秀、山本齊、福原扶美子、麻生介、植田半次、森泉猛、林好美、相澤治雄、深井正淑、山田弘、進藤靜太郎、野原休一、竹中治助、高橋哲次、菅原慶一、小松文夫、栗林亨、月本喜多治、吉井惟、宍戸圭一、井川靜。
新刊紹介 …… 編輯部 28
海外報道・內地報道 …… 編輯部 30

（表紙——青島友美）

我國に於けるエスペラント普及・研究・實用の中心機關

財團法人 **日本エスペラント學會**

東京市本郷區元町一の一三

——【電話小石川(85)5415番——振替口座東京11325番】——

世界エス運動の中心機關**萬國エスペラント協會(UEA)**に對し我國を代表する本會に入會され我國のエス運動を援助せられよ

目的 エスペラントの普及、研究、實用

事業
(a) エスペラントに關する各種の研究調査及其發表
(b) 雜誌及圖書の刊行及外國エス語書籍の取次
(c) 講演會講習會の開催及後援
(d) 其他本會の目的を達成するに必要な事業

會費
(a) 普通維持員 年額2圓40錢　(b) 正維持員 年額3圓
(c) 賛助維持員 年額5圓　(d) 特別維持員 年額10圓以上
(e) 終身維持員 一時金100圓以上

維持員へは本會の
La Revuo Orienta を無代配布する他當會發行新刊圖書の割引等をなすことあり

入會手續
普通維持員を除く他の維持員はすべて**萬國エスペラント協會(UEA)**の普通會員 (simpla memoro) となる
住所 職業 姓名(振カナ付)を明記し會費一年分を支拂へばよい

會則及發行及取次內外圖書目錄要郵券二錢

役員名簿 (五十音順)

理事長 大石 和三郎
理事 秋田 雨雀
同 井上 萬壽藏
同 中教授 川原 次吉郎
同 文博 黑板 勝美
同 東朝部長 土岐 善麿
同 醫博 西成 甫
同 藤澤 親雄
同 醫博 望月 周三郎
同 柳田 國男
同 (常任) 上野 孝男
同 (同) 大井 學二
同 (同) 小坂 狷二
同 (同) 三石 五六
理事 (常任) 美野田 琢磨
監事 清水 勝雄
同 鈴木 正夫
同 堀 眞道
顧問 法博 穗積 重遠
同 子爵 三島 章道

謹賀新年

財團法人
日本エスペラント學會
役員一同

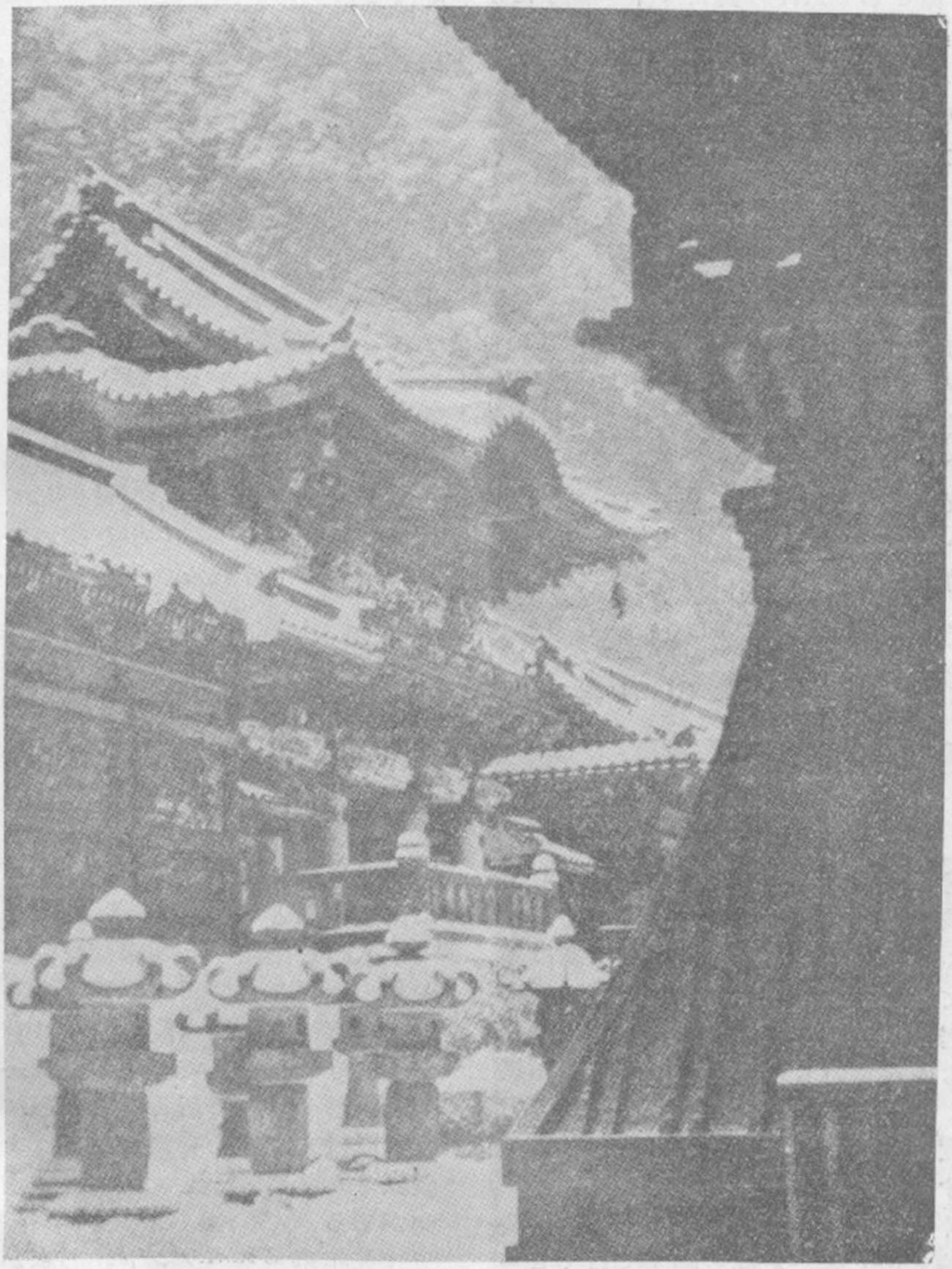
告 **學會大阪支部、橫濱支部、設立さる**——先般財團法人日本エスペラント學會維持員會支部の規約にもとずき大阪及橫濱に支部が設立されました。

大阪支部は大阪エス會(OES)と同一 adreso で代表者は桑原利秀氏。橫濱支部は橫濱エス協會(JEA)と同一 adreso で代表者は佐久間謙二氏。

JARO XV, N-RO 1 JANUARO, 1934

LA REVUO ORIENTA

Monata Organo de JAPANA ESPERANTO-INSTITUTO, Hongoo-ku, Motomaĉi I, TOKIO, Japanujo;
abono internacia 5 svis. frankoj.



ÖSTERR. NATIONALBIBLIOTHEK WIEN

PORDEGO "JOOMEJ" EN NEĜO, NIKKO

1934 年を我等はかく戰ふ

1906年我邦のエスペラント運動は世人の好奇心と弱者に對する慈愛の眼におくられて賑々しく綠の彼岸をめざして鹿島立したのであつた。その後の船路はさまで平穩とは云へない。むしろ波のまにまに飜弄されて一進一退をくりかへすにすぎなかつた。

しかしエスペラント運動にも春は訪れた。1914–1918 年の世界大戰がもたらした國際協調の好機運にめぐまれて我運動も一大飛躍をするにいたり順風に棹さして大洋の眞たゞ中へのりだす事ができたのはお互に慶祝の至であつた。

併し大洋は波も荒い。しかも常に順風を期待し得ないのは浮世の常。大戰の創痍未だに癒えぬ歐洲の天地から吹おこつた經濟不況の颶風は全世界を呑吐した。再び泰平の夢はやぶられる時が來た。人類の子らは未だ何時の時代にも經驗せぬこの大颶風に遭遇して自分の利をまもるに急にして他の利害迷惑は顧みる暇がないといふあさましい有樣となつた。協調の絆はたゝれ光榮の孤立を叫ぶ聲が各地に喧しくとなへられてきた。所謂非常時なのだ。

1934年の曙光はこの非常時のまつたゞ中に迎へられた。我エスペラント運動もこの非常時の荒波と逆風にさいなまされるであらう試練の年が來た。嘗つて幾度か世人の嘲笑の中に孤軍奮闘した老練のエスペラント戰士の眉宇は深い決心の下に微動だもしない。しかし泰平にのみめぐまれた若人達はともすれば自分のえがく影をみてしりごみしないと斷言できぬ。これらの同志を鼓舞し結束をかため我エスペラント丸の進路をあやまたず彼岸を目指してさかまく怒濤をけちらし逆風をのりきるためこの非常時の 1934 年を我エス運動のため如何に戰ひぬくかについては年頭に當つて十分我々の考慮せねばならぬ處である。

今我國の各地においてエスペラント運動の第一線に花々しく活躍されてゐる一騎當千の人々に「1934 年を如何に戰ひぬくか」を聽こうではないか。

學會理事長　**大石和三郎**

はしがき　我日本が國際聯盟を脫退してより以來、我邦では何もかもフアツシヨとか國粹とかいふ氣分に漲つて居る。是れは誠に結構なことではあるが、中には其の意義をはきちがへて居る向きも澤山あるやうに見受ける。何でも西洋臭いものは排斥せよといふ氣分もある。例へば數十年間に亘る先輩の努力によりて度量衡がやつとメートル法に統一せられんとする矢先にメートル法は西洋ものゆゑ宜ろしくない尺貫法で押通して行けといふやうな珍論も出て來た。此の調子で行くとエスペラントなども西洋から流行つて來たものであるから日本に流行らせてはいけないことになる。メートル法反對論者中には知名の士の名前が澤山ならべられてある位であるからエス語を宣傳する場合にありても、よく此の間の消息を心得て居らぬと、つまらぬ反對論に出遭はぬとも限らない。

エス語と國語　エス語は自分の國語をすてゝ其の國語をエス語に變更しやうとするものでない事は我々同人間に於ては言ふも愚な位に解りきつたことであるが世間一般にはまだ仲々誤解せられて居るやうに思はれる。東京帝大教授文學博士吉田熊次氏によりて去夏に發表せられたメートル法反對の論文中に次の句がある。

「先年來エスペラント熱心家が之を以て世界語となして各國民の實際生活を歷史的に支配する國語に代らしめやうと主張したが孰れの文明國民も之に耳を貸さなかつたのみならず理論の考究を生命とする學者すら之に贊成せる者は極めて少數であつたと思

ふ」

この一例を以て見てもエス語の趣旨が誤解せられて居る場合も少くないことが分かる。エス語を宣傳するに當りては先づ此の誤解を去ることに努めねばならぬと思ふ。殊に國粋論の盛んな當今の時節にありては一層注意すべきことゝ思ふ。

エス語と英佛獨語　現時の習慣では英佛獨のやうな特殊の國語が國際語のやうに使はれて居る。それで國粋論から行けば英人は英語、佛人は佛語、獨人は獨語を以て國際語としたいのであらう。隨てエス語のやうな自分の國語でないものには反對するといふことになる。飜つて日本人から觀れば日本語が國際語になる事は今の處見込みはない。英佛獨語は孰れも外國語であつて之を國際語として使用するのは大日本國の權威にかゝはる。そこで已れを卑下せずして堂々と使用し得るものは中立語たるエス語の外にはない。斯く觀じ來れば國粋論の盛んな現時の日本は實にエス語宣傳に最も都合のよき時節である。一部の人士中には國粋論が盛んな爲めにエス語宣傳に大頓挫を來たすといふものもあれども宣傳の方法宜しきを得たならば却て成功を收むることが出來るであらうと信ずる。

エス語は極東より　日本の多くの學者は曰ふ。エス語に對して歐米の學者が目醒めぬ限りは實行は出來ないと。けれども英佛獨の人は自國の語で書きさへすれば世界の人に讀まれる。殊更にエス語で書かうといふ人は餘程の義俠心に富んだ人でなければならぬ隨て歐米の學者が十分にエス語を採用するに至るまで袖手傍觀して居ては仲々捗らない。日本のやうな國でエス語でどしどし書くことにすれば歐米の學者も亦エス語を採用するに至るは必然の事である。かくして國際語は全世界に亘りて普及するに至ると思ふのである。

静　岡　**高橋邦太郎**

★何と言ふても我等が運動の前途に横はる大障害は我國開國以來因襲の久しい外國語崇拜の弊風である。世界の一等國とならうが、太平洋上險惡な空氣が漂ふが、舊同盟國から經濟的壓迫を受けやうが、そんな事には一切無頓着で、英語は無限に難有い。萬葉集や近松物などは一頁も知らなくともテニソン、バイロンは是非覗き、或は沙翁の難解古文に沒頭するを能事とする。松岡全權が國際聯盟に於て流暢な英語で大氣焔を吐いた事は素より空前の痛快事で、國民一般溜飲を下げたが、堂々と自國語で辯論し得ず、僅かに借用語に依り意思を發表するに過ぎぬ我國のみじめな立場を遺憾と思ふ同胞は甚だ少ない。

★斯る事情に思ひ及ぶと、我々は更に一歩進んで此因襲を打破すべく奮闘する必要を認める。其方法としては、讀者の範圍に制限ある機關雜誌以外に、大新聞やラヂオを利用し、苟くも此因襲に　拘泥する様な社會の傾向に對しては假　する所なく挑戰し、結局何國語も國際的には資格なき事、エス語使用に依り初めて他民族と對等の交際が出來、同時に母國語擁護の國民性も愈盛んになる事等を絶へず大衆に啓示し、そして最も衆目を惹き易い市井の看板掲示や商品の廣告にも外國語の記入しあるものは之を抹殺し、エスに書き換へる様進んで勸誘し援助する事である。

★見渡す所某々大新聞の欄外に今尚 The 何々新聞と書いたり、放送局で「ニュース」を常用語としたり、そして自他共に之を怪しまぬは瑣細な事の様ではあるが、其依つて來る所を考察すると、輕々に看過されぬ問題である。特に堪へ難きは、現代に於て英語を知らぬは新文化の落伍者でもあるかの如き英語學校の廣告である。左なきだに惑はされ易き無垢な少年男女の心裡に、斯る屈從的根情を注ぎ込まうとは實に驚くべき事である。我等は先づ斯る方面の障害を徹底的に排除せねばならぬ。

★去る昭和六年春當地方廳に於て觀光協會なるものを創立し、外來客誘致の目的を以て日英兩文の機關雜誌發行、英文標識案内板の設置を事業の要目とすとあつた際、私は時の知事に進言して猛省を促がした。其反應に就ては未だ知る所は無いが、愚見の趣旨を實地に示すべく、此度本誌 1頁寫眞の様な案内板を建てた。今日の所案内の爲には英語程の効果はあるまいが、こんな事から外部に働らきかけ、各民族に對し不偏不倚の好意を表す外交は此外にない事を一般大衆に了得させたい。

★エスペラントに對する反對論の中最も奇拔なのは、先頃ラヂオで發表された石黒魯平氏の基礎日本語論である。同氏はエス語は日本語と沒交涉で不公平だと云ふ理由から、基礎英語の様な他民族に學び易い基礎國語を各國にて用意し、國際的には之を交互に使用して

言語上の機會均等を圖らうと云ふのである。此暴論は已に幾百萬の耳に入つてゐる、盲目千人の世の中我等の運動に障害となつてゐる事は爭はれない。斯る場合には我々同人は躊躇なく反駁を公表する必要があると思ふ。

★又彼の「エスペラントはユダヤ人の手に成つたものだから危險思想を伴ふ」など云ふ議論の如きも眞面目に取り合ふ價値はないが、これも大衆の誤解を防ぐ爲め、せめては最近獨逸の同志が、ユダヤ民族排斥の正當なる事をエス語にて世界に聲明した一事丈でも公表して其蒙を啓きたい。斯く書いてゐる今も今「英語は世界語」と云ふ鈴木富太郎氏のラヂオ英語講座の序言を聞いた、やれやれ！

長崎　**植田高三**

現時の狀勢はエス語運動に取つて相當mal-favoraである。特に末梢的地方に於いて其傾向が甚だしい。此時吾等長崎市エスペラント會は昭和九年度第二十二回日本大會を招待する事になつた。吾等に取つては一大決意の上の事である。十一月下旬に第一回の會合を開いて役割を決め、献身の努力を誓つて第一段の準備期に入つた。先づ時期は昭和九年四月一、二、三の三ケ日と決定した。丁度同じ頃長崎縣市が運命を堵して開催する國際產業觀光大博覽會を利用するために。吾等の意氣込は凄じいが、成功不成功の鍵は來會者が握るのである。驚異的多數の參會者の出席を得て長崎の地に高くエス語の烽火を上げたい。

熊本　**西村光月**

エスペラント運動を盛んならしむるといふ事は卽ちエスペラント信者を多く造るといふ事に外ならないから學會の如きはモツト全國的に講習會講演會を開いて活動されてはどうかと考へられる。これには營利的であつたり、必要以外の報酬を要求する事はイケないと思ふ。ドコ迄も犧牲的精神で一人でも二人でもの爲めに講習を開くといふ親切がないといけない。小生としては一九三四年はエス大會が長崎で開かれるから九州地方に主力を置いて活動したいと思つて居る。勿論エスペラント普及會の事業としてやつて行きたい。それに就ては學會の方と成るべく聯絡提携してやり度いと思ふ。『非常時』はエスペラントにとつても非常時である。ウンとやりませう。

京都　**八木日出雄**

外部に對する propagando は固より如何なる場合にも必要でありますが、エスペラントの文獻を豐富にすることは今後の發展の爲に甚だ大切な所と思はれますので、各自の携つてゐる專門分野に夫々立派な論文なり創作なり其他有力な文章を富まして世界的の legaĵo を一つでも多くする事を希望します。且自分自身も此意味に本年を利用したい覺悟です。

京都　**柴山慶**

「我々は我々の畦を耕さう」と云ふカール博士の有名な一句はエスペランチストとして、縱に言語上必須なる金言であるのみならず、又橫に運動上必須なる金言であるやうに思はれる。

今や言語そのものについての練習、研究、宣傳等は略々整備したと云つても好い時ではないだらうか。故に今後の運動方針として吾々の步むべき道は、各自に自分の畦を耕すこと、卽ち社會の各專門に於て、宗教者は宗教界を、科學者は科學界を、教育家は教育界を、文學者は文學方面を、着實に、より組織的に綠化することを努力すべきだと信じてゐる。

國際的であるべき佛教の分野が、英語の勢力下とも云ひ得る太平洋岸に擴つてゐるだけ、他の部門に比べてエス語運動の影は甚だ憑まれぬ有樣である。然し實質的でないにもせよ本年七月東京及京都に於て開かれる第二回汎太平洋佛青會議には、日、支、英語と等しくエス語も同會議の一公用語たり得る決議は喜びでなくて何であらう。

好機逸すべからず、昨秋の總會に於て、佛教エス聯盟は日本佛青聯盟に加入して發言權を獲得することを決議し、英語萬能の中に紅

一點ならぬ綠一點の新鮮さを植えつけ、日本に珍しい國際的な會合に向つて、積極的進出を劃策してゐる。

いづれにしても未だ今日の情勢に於ては各部門とも、開拓者としての犧牲、殉教者としての熱情を伴はない運動は花火の様に直ぐ消えると思ふ。

私は僚友と共に最後の勝利に向つて常に、「細く長く」を標語として、犧牲と熱情に終始し、まづ自分達の地を耕耘綠化すべく身構えて、新しき一九三四年に備えてゐる。

大阪府　宇都宮正

一、エスペランチストの集會を守れ

有力な會が在存しても之に屬さない傍觀的孤立エスペランチスト、或は又所屬の團體の集に顔を見せぬ會員、こういつた人々の數は相當にあると思ふ。

私は凡ての「エスペランチスト」に呼びかけたい「我等の集會を守れ」と。

エスペラントを恰も危險思想の様に心得へて居る頭の古い社會に對して信用ある團體を維持し其集會を强大化する事は吾等の第一に努力すべき事と信ずる。同志間の親しみ學究への刺戟、その他吾々がエスペラントの會合に出席してうくる喜びは決して少くはないのである。キリスト教徒が聖日の禮拜を守り或は祈禱の夕に集會して自らの信仰生活を養ふのみならず傳道の戰に協力を献げて居る如く吾々エスペランチストも亦時と協力を献げて集會を守らなければならぬと思ふ。何と言つても「量は力」である。貧弱な團體では社會的にも影響する所少いであらう。

二、相互に連絡せよ

雜誌の講讀或はその他によつて中央部との縦の連絡は保たれても横の關係は甚だ不十分の様に思ふ。エスペランチスト殊にグルーポは相互により密接な横の結び合を持つて互に支持し相勵ましあふべきではなからふか。かくして吾等は全日本の綠化に勝利するであらう。たゞ一二のグルーポの孤立的な運動ではよき結實もあるまい。

三、廣く深くエスペラントを學究せよ

アプリオリな言語でない限り國際語といへども其歷史的の制約は止むを得ない。確にある條件をつけられて居る吾々日本のエスペランチストは、一層の努力をもつてエスペラントをして國際語の實をあげしめねばならないと思ふ。廣く深く學究する事によつてエス語の持つ豊かな内容を把握し、眞に「生ける國際語」たらしめねばならぬ。エスペラントの歐洲語化の邪道に對して正しい批判をなし得るものは日本の同志であると信ずる。

四、實のある文通を

日本人の様に外人に接する機會の少いものにとつて文通は相當に重大な意義をもつと言ひ得るであらう。エスペラントの國際的使用價値を知り得るのは讀書以外にはたゞ文通によつてゞある。コレスポンドを眞實に生かさねばならないと思ふ。あへて趣味をけなすのではないが繪葉書の交換などに止まらず文通をして趣味以上に内容あらしめねばならぬのではあるまいか。

エスペラントの動きに深い關心を持ちその勝利の日の一時も早からん事を願望する同志の一人として全エスペランチストの活動の上に豊かな祝福を祈つてやまない。

岸和田　中西義雄

非常時と云ふ名の許に、一九三四年のエス語運動は非常に困難なる時期に逢着するでせう。而して此の主要原因は、言語運動たる我等の運動が、思想、殊に左翼運動と一脈相通じて居るかの如くに思惟されて居る事であつて。此の爲に我國に於けるエス運動は同志の熱心な割合に成果の揚らざるを感じるのである。此れに對する同志の認識も既に充分でもあり、不足にも思はれる。Internaciisto や Sennaciulo を購讀して、P. E. U. の集會に顔を出し、紀念撮影に納つて居る彼氏が、赤いと見られ馘首となつて職を追はれた故に、たとへ彼氏が赤くなくとも、當局がエス語運動に彈壓を加へたといふ事は妥當ではなく、誤解を受くるが如き行動を敢て爲した者に罪はあるべきで、エス語を學び教へたが故に職を追はれたと放言なすが如きは愼しむべきであり、毎年の大會參加者の身元調査が特高當局に於てなされつゝありと聞くが、大會が absolute Esperanto で議事が進められる爲、議事協議の内容を直接解し得ない當局に疑心暗鬼を生ぜしむるものではなからうか、かう

した事が、如何に日本のエス語運動の發展を阻碍して居るかは想像に難くない。鐵兜が戰場で都合がよかつたからとて、家に歸つて之を頭にする人があるならば、之を狂人と名づけるでせう、之と同じ様な轍を踏みつゝありはしないか一應反省する必要がありませう。

一九三四年は日本同志全部をあげて、エス語は徹頭徹尾言語であつて、其の運動は毫も思想を含まない事を知らしむるに努力すべきでせう。エス語を知る人は、左翼か、希望社友かさもなくば大本教徒か佛教徒か、基督教徒かと、或る思想系統を加味し考へられる事は我々エスペランチストイに對し大なる恥辱であると心得べきである。

石川縣　**竹内藤吉**

非常時のさけびと共に今後も日本精神の名で歐米の國家主義をふりまわす輩が、さきに英佛の今又獨伊の國家主義者がした様にエスペラントに反對するであらうが、それこそ中外に施て悖らぬ日本精神をにくむべき覇道に墮すもので國民として最も警戒を要する事と思ひます。これにそなへる爲にエスペラント賛成の名士に學會の顧問になつてもらつて物質的ではなく精神的に御指導を受る様にしてもらいたいと思ひます。(魔法使ひや手品師を排して)。

エスペラントの勝利が確實になつた今日エスペラントの宣傳を他にまかせて、今後益々盛になるべきエス作文に必要な、少く共プレーナヴオルターロと、エ、ウのエンチクロペデア、エス獨の内容をそなえたエス、エス和大辭典の編輯に學會で著手していただき度と思ひます。

尙私共地方エスペランチストもエス文獻を豐富にしてエスペラントを眞の文化的國際語として恥じないものに守立ててゆきたいと思ひます。

高　知　**古澤肥後男**

一、地方會員特に學校教師が運動をなすのに尤も困るのはエス語が左翼と誤解されて居る點である。就ては興國エス連盟と云ふやうな團體を組織し左翼と絕緣し朝野の名士を勸說入會せしめ國運發展の道具としてのエス語をセンデンすべきである。中央有志の奮起を望む。

二、英語教師はエス語に對する無知の外失職に對する不安より反對して居る、從つて彼等にエス語の優秀性と同時に轉業の容易なることを知らしめる必要あり。

名古屋　**白木欽松**

冬がれの非常時を精々エスペラント運動と、家賃とりと、そして魚釣りとに精進しようと思ひます。五圓家賃の十軒も百圓家賃の一軒も努力に於いては殆んど同じです。寒ブナは中々クイません。が、釣れれば大物です。エスペラントにも之を應用せようと思ひます。大物、大物、寒ブナ大物！一日シンボウして大鯉を釣り上ますよ！それからザ博士の演說集と親鸞聖人の教行信證を心讀するツモリです。

金　澤　**桝野助次郎**

今までにそれぞれ手段方法をつくして出來るだけの力を以て戰いつずけてきているので特に 1934 年を「如何に戰ふべきか」とあらためての御質問に答えるうまい考えも私自身の覺悟も今のところないようです。だが Lejzerowicz の來朝を、かつての Scherer 以上の實果を戰いとらねばなりますまい。L' Espero, l' Obstino kaj la Pacienco この語は、私にとつての、變らざるモツトオです。

仙　臺　**鈴木北夫**

1934 年は 1933 年に比してわが國にとつて益々多事多難になつてくるでせう。この年に於てはエスペランチストの責任は一層重くなつてくるわけです。エスペラントの特性は世

界各國との自由な忌憚なき意見の交換にあり、我々は之を實際的に利用して、世界各國に日本の眞の立場を知らせるよう努力しなければならない。これは我國のエス運動全體についても、地方運動についても、將又個人の運動についても當てはまると思ひます。

由來日本人は國際生活に於て非常に退嬰的で、このため國際的に非常な損失をしてゐることは既知の事實です。東洋の自主と云ひ、東洋の平和と云ひ、他方に於ては必然的に全世界との緊密な連絡を前提とします。我々は此の目的に向つてエスペラントを利用しなければならないと思ひます。

具體的には：——

1) 國際通信や海外雜誌への寄稿によつて我國及び滿洲國の眞相を世界に知らせること。

2) エスペラントによるアジア諸邦との內面的な連絡及び相互扶助。

等を心掛けたいと思ひます。エスペラントと云へばヨーツロパ語を聯想し、又エスペラントに於て常にヨーロツパの尻について行くが如きことは戒しめねばならぬところです。この點大いに努力しようではありませんか。

小倉　田中國雄

『エスペラントとは何ぞや』が未だ未だ徹底してゐない様です。月並な事の様ですがエスペランチストと言へば左傾思想を抱く者の様に誤解する一般的認識不足の人達を啓蒙して眞のエスペラントの姿を認識させる様努力致したいと思ひます。

靜岡　河合秀夫

大會其他で全國各地のエスペラント運動を見聞していつも感ずることは、運動の發展が地方的に不同であると云ふことです。例へば私の現住する靜岡は全國的に最も不振な地方の一つでせう。そしてその原因は何處にありやと考へてみますと、活動的なエスペランチストのないと云ふ事のためです（尤も當地には日本エスペラント界の耆宿高橋邦太郎氏あり、熱心に倦まざる宣傳をつづけて居られますが）私などももつとしつかりやつて一人前のエスペランチストにならねばならぬとは思ひますが、さて自ら先にたつてやる程の元氣もありません。誰か先頭にたつて我々を刺戟してくれるような人が出て來ないかと、虫のよいことを考へて居ります。他地方のエスペランチスト諸兄！東海道線で靜岡御通過の際は最非途中下車して御立寄りになり我々により刺戟を與へて下さるよう懇願します。

横濱　飯田龜代司

1) U. E. A. が新生し學會がその Landa Asocio となつた今日、日本に於ても運動機關の系統化を圖り、整然たる秩序と統制の下に步武を進め得るやうに致したいものです。

2) 嘗ての輝ける鬪士達の沈滯、或は失踪は一面當然のこと乍ら『若い中だけ』の感を吾々後進に與へ、士氣に關します。Veteranoj の再起更生を懇請慫慂することも一要目であつていいと思ひます。何時までも青年だけ(?)で搶いでゐるやうでは正しく普及されません。

3) 初期に於ては明日の十人よりも今日の一人であり、あつたと思はれますが、今日に於ては、腰を落ちつけて、今日の一人と共に明日の十人を Esp-istigi する努力が大切でせう。今日の一人もその多くは既に何時か、何かの機會に Semi されてゐたものである事を忘れてはならないからです。

宮崎　杉田正臣

A) 我國のエス運動全體に就いて：

1) 全國的運動の聯絡を各地方支部を通じて一層密接にすること。

2) 東京本部に於ては積極的（例へば政治的、教育的に）に中央政府に働きかけること。

3) ラヂオ講座の實現。

B) 我地方に於ける運動に就いて：

舊同志の復活と新同志の育成。

C） 私自身に就いて：

1） 外出時は綠星章を忘れぬ樣、又これに目をつけた人には時を移さず、Esp. の宣傳をすること。

2） Esp. 日誌を必行すること。

3） 同志との意志交換には可成 Esp. のみを以てすること。

4） 昨年來の仕事の完成（例へば醫學 Esp. 譯語の整理、家庭の綠化）。

四日市　福田正夫

A） 地方新聞、其の他あらゆる機關を利用して一般社會人に、エスペラントを知らしむること。

B） 現在會員は、一年間五人の新會員獲得に努力すること。

C） 現在會員は一九三五年の大會（多分名古屋）の際全部出席する爲め、會話の練習をすること。

Ĉ） エス展を本年度中に開く可く、其の資料の爲め、經濟のゆるす限り外國通信を行ふこと。

苦小牧　渡部隆志

★U. E. A. の改造に伴つて、エス運動の國際的機能の發展は更らに期待に値しやう。その Landa Asocio としての學會の當該機關も活潑に動くであらう。隨つて吾々は誠實に此等の機關を支持しやう。敢えて 1934 年と云はず、エス運動の健全な發展を希望する者は、總て此の常道を行くべきである。尤も、各個の位置と天分に應ずる役割の自ら異るは云ふまでもない。

★他の人々が云つて呉れさうなことで、自分も亦やつてみたいと思ふことも二三ないではないが、それは然し他の人々の意見に聽かう。處で、たとえ他の人々は何と云はうと自分だけは此の年も大いに氣を入れてやつて行かうと思つて居り、出來れば是非他の人々にもやつて頂き度いと思ふことの一つ。

それは、各人が自分自身の氣樂な Parolejo を持つことである。— 廣告めいて恐入るけれど、私の La Norda Kruco の如き。

之れの生かし方、能かせ方はその當人の最も個性的な自由な道であるべきである。

各地方會の機關紙の如き、も此の意味でも う少し廣い範圍にそしてもつと個人的に交歡の對照を求めたならば一層その意義を完ふすることが出來るだらう。

★一流の公刊機關を最も有効に活用して呉れる人々は少數有限の有能な指導者達であつていい。それは然し、研究であり指導ではあれ、エスペラント生動の姿ではない。吾々一般エスペランチスト達は、エスペランチスモと共にエスペラントそのものを生き抜かなければならない。加之エスペランチストにして、現在已が愛する者に對して語るべき何物をも有たぬといふ者は怖らく一人もない筈。云ふべくして云はざれば腹膨るのたとえ。云つたことの總てに相手が耳を借して呉れたら滿點だが、然し之のために相手に强ひるやうでは禮を缺くことにもなる。

ともあれ、ガリ版でおこすなり、タイプを打つなりして、隔月一回內外の程度で、百部の個人誌を作るに月割三圓の費用で足る。失禮な話ではあるが百人の交友を國の內外に保つにしては、廉に過ぎても高くはない。

★エスペランチストとして 1934 年を闘ひ取るためには餘りにケチな計劃かも知れないけれど、今自分に與へられてゐる時間と金と才能とでは此の邊で滿足するしかない。そして、之れがまんざらなおせつかいではなからうと思ふ。

東京　田沼利男

私は去年の三月からエス語を習ひ始めた komencanto であるから、標題の如き事柄に就て意見を吐く資格はないと思ふ。然しながら、編輯部より何か書くやうにと賴まれた以上、何かしら書いた方がよからうと思つて筆を取つた次第だ。

で、これから標題にはそぐはないかも知れないが、佛蘭西語の敎師として、エス語の學習に就いて感じたことを無秩序に書き並べることにする。

エス語はそれ自身極めて學び易い言語であることは今更云ふまでもないが、この點を除いても、他の英佛獨語等に比較して遙かに學び易い所がある。今日、相當の都會地ならば必ず同志の團體があつて、その會合に出席しさへすれば必ずエス語を聞き且つ話す機會がある。これは他の外國語の學ぶに當つて決して得られない便宜である。

例へば東京の如き大都會に於ても、英語、ドイツ語又はフランス語の學習者が時々集つて、これらの外國語で談笑しつつ愉快に時を過ごすと云ふ催しが唯の一つでもあるだらうか？私は寡聞にしてそのやうな會合のある事を知らない。大學などの English speaking society を除いては、恐らく一つもあるまいと思ふ。又一方、英語ならどうやら曲りなりに話す人があるとしても、佛語、ドイツ語となると、專門の教師の中に於てさへ、これらを流暢に話す人は比較的少いのである。

我々エスペランチストはこの恵まれた學習の機關を大いに利用しなければならぬ。若し諸君の中に、kunsido へ出席したことがないと云ふ人があるなら、今年からは是非出席するやうに、それもなるべく規則的に出席するやうにおすすめしたい。

どんな言語でも活用しなければ何の價値もない。活用して始めてその言葉は生きて來る。活用しない言語なら始めから習はない方がいい。言語はあくまでも手段であつて、それ自身が目的ではない。從つて、言語を學んで、その言語で書いた本を一年に一册位しか讀まない、或は一年に一度位しか話す機會がない、と云ふなら、覺えるよりも忘れる方が早くなる。結局初めからやらない方がいい。

人間の記憶力には限りがある。普通の日本人を標準として考へたら、日本語、エス語の外に、一つの外國語を知る事が丁度理想的のやうに思はれる。自分の意志を外人に發表するには專らエス語を用ひ、外國より知識を吸收するには只今の所エス語のみでは十分とは云へないから、他の外國語によるがよからう。專門の語學者でない普通人に取つては、この位が限度であると思ふ。

松　山　村　上　松　行

人々により非常時らしい種々の名案も持合わされると思うが、私わ地方に於ける、殊に田園都市とも言うべき地方での體驗から、時代に適わしいかと思われる考へ方、從つて運動方法に就き述べてみたい。實行される御參考にもなれば幸である。

1)　エスペラントこそ、眞實の意味に於ける愛國運動の一端だと言う理論及び事實を强調することが第一だ。既に此の事わ Zamenhof自身が明らかにしているとわ言うものの、夫れわエスペランチスト自身にわ成程或程度まで呑込まれているが、一般社會わ殆んど知らぬと見ることが正しかろう。否、反對に、エスペラント語とわ傾向ある人々が好んで使う言葉であり、エスペラントを使う者わ傾向ある人々だとの定義が暗々裡に定まつている。地方でエスペラント運動をやつて一番困るのわ只此の一點だ。勸めるとかエスペラントの話でもすれば、直ぐ様先方が傾向ある言葉とか傾向ある人々だと獨り決めする。實にシヤクにさわる。勿論、これわエスペラント界が餘りに無關心に過した結果だと思う。一面、知らず乍らに新聞記者等がエスペラントと傾向的人物の記事を一所に報導し特種顏する不都合が錄でもない効目を見せること言うまでもない。十分戒たい事じやなかろうか。

故に、私わ此の點に對し次の方法を取つている。一つわ、地方新聞其の他を通じてエスペラント其のもの、運動其のものを有の儘に知らせねばいけない。社會人に對し、エスペラントの何物かを十分知らせることが先決問題である。口で說明することも勿論大切。且つ、新聞記事中エスペラントが幾分でも誤解され得る不安のものに對し、エスペラント團體わ自己雜誌を通じて明らかに訂正說明することだ。今迄、未だ何の團體も此の事わ實行していない、遺憾千萬である。講習の場に、また雜誌えの原稿に、私わ常に此れのみを大きく取扱う。一般の此うした認識不足さえ打破せば、エスペラント研究に乘り出す人わ更に多い、少くとも地方に於てわ事實がよく證明している。

2)　エスペラントの實用性、實用的價値を十分强調すること。現在でも未だ、エスペラントが實用的でない等と自からウソブク程のエスペランチストが居るかも知れない。先ず、然うした漠然とした考え方を根本的に改めたい。エスペラントが實用的にわ少し遠い等言うのわ、全くエスペラントを勉强する者わ馬鹿だと嘲ると同じ効果を示している。少

くともエスペランチスト然うした考え方を徹底的に捨てたい。實用的價値とわ何か？實際に使つて好い、使うべき所に使いもせず、而も尙實用的なものが世の中にあるか否か？？或時、初等講習を私等が開いた時、「英語ドイツ語に比べるとエスペラントわ實用的にわ未だ縁遠いが……」と言つた事がある。忘れてならない事わ、人類わ案外功利的だと言う一點だと思う。殊にエスペラントの様に自由意志で研究を勸めるものわ、此の點嚴重に注意を要する。現在中等學校それ以上で教える英語やドイツ語が如何程實用的なか？其の卒業生の約一割を除けば、全く忘れてしまう骨折り損の仕事じやないか。

使えばエスペラントわ實に多方面に使える。エスペランチストなら、法律に反かぬ限り全然エスペラントだけを使う度量と勇氣、そうして反對や困難を突破する實力が欲しい。私わ、此の通り何もかもエスペラントで押し通している。圖面から何まで一切をエスペラント化しよく英語で見積書等書く會社商店に對し一切をエスペラントで書かねば注文取消等の方法も斷行している。一方、自身の專門的研究資料を世界各國から集めたものを、人々に說明し、危險なく恐れを感ぜしめずにエスペラントの實用性を見せつけている。必ず人は集つて來るものだ!!

東京　塚田貞雄

小生は自分の屬する學生運動に就いて述べます。

1934年は引きつづきエス運動にとつても危機であると豫想されます。殊に學校內に於けるそれは甚しくやりにくくなつてゐる。

一、學生運動は主力を研究に向ける、殊に其の專門に於けるエス語の實用化をはかる。

不斷に眞面目な研究を續ける。その研究會の存在と研究業績とを機會ある毎に全學生に知らしめる事が最大の宣傳である。

一般學生に啓蒙的働きかけを目的とする宣傳はそれ程重要ではない。

鬪士養成の講習會は是非必要であるが第一義的ではない。

二、各專門を基礎とした interkolegia な會を作り、この會は其の分野に於けるエス運動の活潑な存在となるべきである。

三、學生聯盟は連絡機關として充分にその職能を果すべきであら。

四、中、小學生にエス語を印象せしめる。更には學習せしめる。

福岡　堀內恭二

1934 年への希望として愚見を述べてみ度い。年末多忙と原稿締切日の關係で充分 koncize には記し得られないが、折角の與へられた機會であるから privata opinio として參考までに筆をとる事にした。

最近の我がエス運動を顧るとき最も痛感せらるる事は organizo の問題である、從つて1934年は勿論の事今後に於て我々の進むべき途は國內運動の plena organizado によつて、pli vigla な發展を期す可きである。然かもこの事は 1934 年に於て特に重要であり且又好機に惠まれてゐるものと思ふ。

1933年に起つた (1) Reorganizo 問題の解決卽ち Interkonsento de Kolonjo の成立と、國內の組織問題を多少とも ĥaoso の中に沈めてゐた例の (2) Centra Estraro 問題の解消と、この二つの事は今後に於ける國內運動の完全なる組織化の上に誠に好機を與へたものと言ふ事が出來る。

從つて 1934 年に於てはこの好機を摑んで、國內運動の組織に一層努力す可きである。而して其の中心たる可きものは勿論 J. E. I. でなければならぬ。J. E. I. は前記の (1) によつては U. E. A. の Landa Asocio として、(2) によつては國內の代表機關として、必然に國內運動の organizado の中心點たる可き使命を明瞭にしたのである。だから私はその國內運動の完全な組織化の第一段の方法として、各地の同志に向つては學會支部網の確立を、學會中央の同志に向つては R. O. の改革を要望し度い。

卽ち從來各地方々々に何々societo,—rondo,—grupo 等として個々に獨立してゐる地方會は國內運動の一環をなすものとして、學會の下にその支部(正會員並に準會員より成る)を形成す可きであり、又 R. O. 誌は徹底的に會報化し過半の頁を地方欄に費す可く、之に依つて地方會は個々に不經濟な會報を持つ事を

廢し二重の負擔から免れ、學會はその會員を增加する事をえて國內の運動は統一化され、始めて一呼の下全國的な運動が展開される事とならう。

尙この事に關してもつと具體的な案も述べて見たいが、それは獨斷に陷る怖れがあるから後日の機會にゆづつて此處にはその輪廓を述べるに止めておく。

福岡縣　大場　格

一、一九三三年と別に異る運動はしない。卽ち國際速記運動を主とし、エスペラント運動を從とするであらう　併し是はエスペラントにも國際速記にも未だ關心を有たない人に對しての態度であつて、國際速記を一年も練習したインテルステニストにはエス語を宣傳し、教え、エスペラント運動を極力援助せしめたい——積極的には。

一、國際速記よりもエスペラントを學びたいと云ふ人、或はエスペラントの初學者にはインテルステノ(國際速記)を教へる事を差控へたい。二つものを同時に教へると荷が勝ち過ぎると思ふからである——消極的には、

一、子供（尋常三年の女兒、國際速記を假名よりも自由に讀み書き出來る）が既に記號線によつてエスペラントを讀むようになつたら、一九三四年には井上氏のエスペラント讀本のやうなものを參考にして、速記文字によるエスペラント個人教授をやつて見る（既に小手調は終つた）——毎年一人宛エスペランチスト養成の方針。

福知山　大谷正一

一九三四年のエスペラント運動の目標は大新聞社と放送局だと思はれる。特に放送局に至つては、諸外國の其れに比し、あまりにも非度過ぎる。

六百人七百人を集めての、エスペラント講習よりも、都下の大新聞の片隅に僅か三四行掲載されるエスペラントの記事の方が、影響の大きい事を自分は確信する。

新聞放送局員への働きかけが、先づ此の第一歩だと思はれる。

神戸　原木文夫

まづ「われら」とは學會員としての資格におけるわれら、學會員としてのたちばよりのわれらと解するとき、その「エス運動」の努力はいかにしてことばとしてのエスペラントを普及しつちかつてゆくかにかかはるといつてよい。

さうしたたちばよりみわたすとき、現在のわが國においては、またまたことばとしてのエスペラントに對する一般人の理解がすくないかもしくはぜろであり (1), もつとかなしむべきばあひにはそれが反對に誤解されてゐる (2), ことを感ぜずにはゐられない。(1) に對してはわれらは個人として地方會として學會としてあらゆる機會をとらへて從來どほり正常な運動をつづけてゆけばよいであらうし、これは特にことあげして問題とせねばならぬほどのものでもないが、(2) に對してはわれはもつとまじめにふかく組織的にかんがへる必要がある。(2) は理解の度が「まいなす」なのであるからわれらの運動にも「まいなす」に作用してそれを阻害し萎靡せしむるものであるがゆゑに、われらはなによりもまずこの「まいなす」を變じてすくなくとも「ぜろ」となし、さらにすすんでは「ぷらす」となす努力をしなくてはならない。誤解を除去しさらに正當な理解をふかくせしめることがこれである。たとへば「エスペラントといふもの」は危險思想をもつものである、といふがごとき、われらはそれがあまりにもばかげた誤解であるとしてその誤解のながす害惡を輕視してはならない。ばかげてゐればこそ誤解は誤解としてなりたつのであつて、それは一般人には正しい理解以上の威力をもつてしみこむものであることは容易に理解されやう。われらはこれに對して「われらのたちば」をもつとはつきりと積極的に社會に宣言するを要する。個人はそのちひさな周圍に、地方會はその地方に、しかして學會は全國的にそのたちばを宣明するを要する。具體的には個人なり、地方會なりがさうした誤解によつて打擊をかうむつたとき、學會はそれが誤解であるかぎりにおいては積極的に打擊者に對して

被打撃者のたちばを中央機關としてのなにおいて辯明してやるがよい。また地方會はその地方會大會を利用し、學會はその全國大會を利用しそれぞれの決議をもつて社會各方面の統治機關、聯合機關、言論機關などに檄をとばして誤解の解明につとめねばならない。たとへば非常時的色調の最濃度時における長崎の大會においては大會の決議をもつてわれらのたちばをはつきりと積極的に社會に宣言することもひとつのおほきなよい具體的運動だらうと信ずる。

このほかわれらの運動についてのぞましいことは

1) 地方會がもつとその存在をはつきりさせたいことである。地方會がもつとつよくその基礎をかためてこその地方におけるエス運動のよき統御者となることがのぞましい。一地方においてごくちひさな會が看板のみかかげて分立する様なばあひがあつたとしたら、それはわたしがいまのべたたちばにおける合一をなすことがのぞましい——そしてこれはかならず可能なことである。それによつて地方會はその地方におけるすべてのエスペランチストを「われらのたちば」において統一せしめ、財政的にもそれぞれの地方會にふさはしい事業をなしうる様にしたい。

2) 地方會が學會とのかかはりを密切にすることも勿論必要であるが、地方會がそれぞれのあひだにおいてもつとふかいかかはりをつくることがなほのぞましい。近隣の地方會においてたがひに同志がその會合にグルーポをなして出席しあふこと、遠隔の地方會においてはその機關誌を交換しあふこと、同志が(ことに外國の同志が)國内を旅行してあふときにはその日程をよく通知しあふこと、などがその具體的なねがひである。

東　京　栗山五百枝

女の人達の中に一人でも多くの同志を獲得するやう努力するつもりです。

大　阪　川崎直一

學習書をととのえること。現在の日本にわ中級文法書と作文書がありません。Komunavortaro も Plena Vortaro, SAT でわ意味の分類、定義、用例などがまだまだ不十分です。

横　濱　吉田太市

一般大衆をして Esp. に對する明確なる認識を把握せしむる様、一層積極的にして質實なる宣傳をなす事。最近の如き所謂非常時社會狀勢の下にあつてこそ、我々はより一層Esp. の眞に何たるかを大衆に明瞭に認識せしむべき、正に我々エスペランチストにとつての非常時なるを痛感するのである。——宣傳の具體的手段としては色々あろうが最も望ましい事は全國ラヂオ網のよりよき利用にある。Esp. 運動に於けるラヂオ利用と云ふ點については我國に於ては誠に物足りない感なきを得ない。講習、講演(『ザメンホフに就いて』『エスペラントの夕』『Esp. の實用的價値』等々)の爲めにもつと廣くラヂオが利用さるべきである。この爲めには少くとも放送局所在地の同志は全國の同志と共に局を動かすだけの熱意を以つて努力する必要がある。(この點大阪の同志に對し敬意を表し度い)。

他方、公正にして眞に "internacia" であるべき Esp. 運動の見地からして、全世界 Esp. 大衆に Esp. 運動に於ける Orienta kampo の重要性を認識せしむる様努むる事。それには我國の同志、特に kapablaj eminentuloj はより積極的に internacia kampo に vigla partopreno を示す必要があると思ふ。過去 25 の Universala Kongreso は悉く歐米の地に開かれて居る。あたかも Esp. 運動が歐米にのみ屬して居るかの様に。この國際運動の大會が東洋の地に持たれるのは一體何時のことであろうか?

"Universala Kongreson en Japanujo en la baldaŭa estonteco!"

名古屋　矢崎富美人

我等共同のエスペラント運動には、内外の二面がある。その何れに偏しても、完全とは言はれぬ。個人的、團體的に見て、分化してゐることはあり得て好いが、全般的に見た時に、兩方面が並行して、生盛發展してゐることが望ましい。望むべくんば、各人各團體が、この兩面に於て、活動したい。

その内的方面は己の力を育み蓄へ、ほんとに己のものとし、それを以つて、己を、己の屬する團體を、國家を外に向つて發表して我がエスペラントの有する優點、使命を完全に發揮せしめたい。話される言語耳からの言語としての使命を生かすが爲には輪讀會、會話會等を、益々擴充してゆく。その意味に於て、我が醫學の分野に於ては、エスペラントの文献を層一層增加せしめるべく、主力を集中する。それに依り人々が嫌應なしにエスペラントを學ばねばならぬ境地を招來せしめ得べく、これが地味ではあるが最も有効な方法でありその結果は醫學全體に對する奉公となり、相共に明朗透徹の境地を享むことを得る。

次に外的方面としては、絶へずあらゆる機會を捉えて、他の社會分野の人々に向つて、エスペラントの眞髓及びその實用化に於ける隆盛さを示し、廣くエスペラントに對する理解と同情を求めなければならぬ。この事は亦名古屋新聞編輯長柴田氏の唱導する所で、從前の運動に於て缺くる所がなかつたであらうか。若しこれが無いならば、エスペランチストの會合は單なる趣味、娯樂乃至自己陶醉に近いものとなり終る。常に他の分野の者と接觸を保ち、作用し續けなければならぬ。さもないと遂に自解を來し、大いなる根を張ることなしに終る。大會或はザメンホツフ祭はこの意味に於て活用してこそ、その使命を擴大することができる。大會に於ては市長とか、大學學長とかを、會長に擔ぐことは無意義なことではない。鈍感なる人々を覺醒せしめるには、一見愚かと思はれる方法も採らねばならぬ。小さい潔癖に拘泥してはならぬ。

Kurso を定期的に數多く催す。Kurso の後引續いて輪讀會等を必ず催し Kurso の効果をほんとに實らせる。通例指導者側にも責任があるが、次第に出席者の數が減少するが、嘆き悲しむことはない。一度蒔かれた種子は決して消え失せてはしまはない。何か刺戟があれば立ち上り集まつて晃れる。皆は生活に忙しいのだ。心に欲してもその通りにはならぬのだ。エスペラントを學んだことのある人、又理解を有する人が漸次に增しつつある。エスペラントの必要は人々の心に徐やかであるが、浸み渡つて行きつつある。學校に於ては、新學期に Ekspozicio を催し、それに續いて Kurso を行ふ、これに失敗するとその一年はどうもうまくゆかぬ。同じ Kurso に出たものは好く歩調、氣分が揃ひ、圓滑に何事によらず運んでゆく。

甲　府　立石　隆

第一、英語教員エスペランテイストリーゴを結成すべし。中等學校英語教師、高等專門學校英語並びに英文學教授中に相當數のエスペランテイストを吾々は有すると思ふ。それら英語教員エスペランテイストとによりてリーゴを結成し、英語教員層に於けるエスペラント運動の强化を圖ることは、他の如何なる分野に於けるよりも重大なる意義を有するものと信ずる。

第二、J. E. I. 並びにその系統の地方會は Verda Movado の旗色を鮮明にすべし。

近來特に Laborista movado にエスペラントが利用される傾向がいちじるしい結果、とかくエスペラントそのものが一種の疑の眼を以て世人並びに監督當局に見られて居る事は事實である。現に吾々が今度新たに甲府エスペラント協會を設立し、此の地に於ける、運動を開始以來、その點に於て吾々は大いなる困難に遭遇した。特に本縣に於ては某女學校女教諭の Laborista Esperanto-Movado の事件が嘗つてあつた事からして、當局の神經を尖らしめたものと思はれる。

勿論吾々は Per-Esperanto-movado と Por-Esperanto-movado との區別を大いに說き、世人並びに當局者をして、エスペラント運動に對する正しき認識を有たしむべきであるが、その爲には、日本エスペラント學會の本部は如何なる點より當局に突込まるるとも、いささかの隙もない様にして置いて欲しい。Rûga libro 並に Rûga gazeto の取次は P. E. U. 又は Tôkyô-dô その他にまかせて欲しい。會員は止むを得ぬとして、少くとも理事の顏ぶれ

は、地方會の吾々が必要ある時、吾等の學會の理事の顏ぶれは此の通りで御座ると當局に向つて堂々と發表出來るものとして欲しい。地方會にしても、會員中より rugêro を出して、會の發展をさまたげられる様な馬鹿なことをせず、J.E.I. 系はあくまで verda movado に終止し、rugêroj は rugêroj だけ獨立して會を設立し、laborista movado のために Esperanto-movado それ自身の發展を阻止しない様にして欲しい。

大阪　多田ツヤ

實際的に、實際的にと言つているけれど本當にどの程度に實際的になつている事か？ Esp. を使ふことに依つて利益を得るといふことが Praktika uzado の必要條件であると思ふ。今は未だ宣傳時代だから利益などと……と云ふのわ尤もでわあるが「花が咲いた」とか「愉快なお祭を持つた」などと、つまり言つても言はなくても直接利害を及ぼさない事に使用している間は本當の意味で Praktika uzado には甚だ緣が遠い。これが若し「××印晒金×個××港へ向け出荷相成度」などと書く様になれば、しめたものです。Esp. が單にそんな殺風景な實用にのみ使われるのなら……と歎息する人があれば私は申上げたい「利害關係を別にして何處に人間の生活があるか？」と。極く小部分の人々を除く外わ皆んな露骨に利益を得ようとあせつている。而もその極く小部分の人々でも煎じ詰めれば矢張り何等かの形で利を得るのが目的なのだ。又實際お互が澤山利を得る様になつてから本當の Verda atmosfero が釀成されるのだ。若し私達が利害といふものを全然慮外するならば、どんなに宣傳しても一般民衆の中へ Esp. が擴まることわないと思ふ。民衆といふものは餘りにも、崇高な理想よりも、病氣を治してくれたり金を儲けさして呉れるといふ宗教(？)の方をずつと歡迎する。だから Esp. を使へばお金が儲かるといふ實例を一般民衆に示したなら、そらもう波紋の様に擴まつて行くに違いない。近頃英語が非常に勢を持つて來て小學校へまで入つて來たといふのも元はと言えば英人の中に有力な商人が澤山あつて追々と外國との商取引には英語が普通語になつてしまつたのが、今度は一般民衆にまで及ぼして來たのであろうと思ふ。佛語や獨逸語が一部の社會丈けで使われているに英語がこんなに迄擴まると言ふのはつまり其れ程商人の勢力が大きいと言ふ事になるのです。だから私は第一番に商人が Esp. を使ふ様にならせたいと思ふ。鐵道省が外國人の客引に Esp. 書き案内記を出しでいるのは本當に良い事だと思ふ。これに依つて鐵道省が儲けているか損をしているか私は知らないが若し損をしているとしても、こんな方面での損は一種の投資の様なものだから致方ないし又當然の事だと思ふ。そこで私の考としては商工會議所　貿易館等で外國へ出す册子や週報、月報等の全部或は少く共一部分に Esp. を使つて貰いたいと思ふ。此の點我が同志草刈孟氏の御盡力により今度大阪市産業部から出す事になつている Esp. 書き大阪案内記は本當に期待さるべきであると思ふ。貿易商に使わせ様と思つても彼等は「利を得る」と言ふ事が目標なのだから却々使いそうもない。だから權威ある商工團體とかお役所等で先づ初めに使つて頂いて「これなら儲る」といふ安心を彼等に作つてやる事が必要だと思ふ。

私はこんな考を實行に移そうと一生懸命になつている。

岡山　笹木健

エスペラントを學び初めて日なほ淺く、未學習の途上にある私などに、果して、此の與へられたる課題に對して、應へ得る資格があるか如何かを疑はしく思ふのではありますが、然し、映畫人ことに映畫解說者としての特殊な立場から、一應、來る可き新らしい年に際し、學會並びに全國の學會員諸氏への希望とお願ひを、申し陳べさせて戴きませう。

＊　＊　＊　＊

A) 尠く共、學會員の行ふ宣傳・講習等には、何等、左翼的な思想も背景も含まれてゐないと言ふ事を、何か適當な方法を以つて、學會から全國縣廳の保安課又は警察の特高課へ、充分に徹底する様しかる可き文書を送つて戴きたい。(私共の様に免許證制度により絕えず保安課の監督を受ける職業の者は、特に思想的な誤解を受ける事を怖れます。そして夫れは、ひいては Esp. 運動そのものの進展

性にまで、影響する處甚大なりと考へられます。實例の一つとして申上げれば、現在私の働いてゐる映畫館内で、一昨年の十一月以來、樂長以下音樂部全員に解說部二名、それに他の常設館からの參加者數名を得て初等講習を開いたのですが、無理解な館主から館内での講習は一切まかりならぬと言ふ禁令が出て、到頭わずかに一人を中等程度に導いたのみで他は悉く中絶の態となつて仕舞つたのです。これなども矢張り思想的な誤解が大部分の原因を作つてゐると思はれます。)

B) 前記と同じ様な手段を、全國縣廳の學務課及び中等學校の校長宛に講じて戴きたいと思ひます。(思想的に理解と批判の力ゆたかならざる年齡の中等學校の學生諸君の中には、時折り新聞紙上に報ぜられる處の全協の活動に關聯したポエウの記事を讀んで、頭から Esp. を危險視し、Esp. の持つ言語的優秀性に對し深い憧憬を抱き乍ら、公然とその學習を發表し得ない人々が、澤山あるものと思はれます。現に、當岡山縣商の學生中、私が手ほどきをした一同志の如きは、校内に Esp. 學習希望者が澤山ある事を知つてゐながら、周圍からの誤解を怖れるがため、宣傳とか指導とかの方法を公然と採り得ないと語つてゐます。斯かる場合に其の校長の理解さへあれば、當然その校内に力强いグルーポが容易に構成されるであらうと信じます。)

C) Esp 運動の新らしい分野の開拓に就いて、來年は、全國的に擧つて映畫界への働きかけを慫慂したい。(醫學・宗教・鐵道等と並んで、豐なる國際性を多分に有する映畫の領域に向つての、實際的進出は從來あまりに閑却せられては居なかつたでせうか? この事に就ては、我が日本だけでなく、世界的にも餘り華々しい實蹟をあげ得たとは思はれません。これは私達映畫人の立 から見て、極めて殘念な事と思はれます。『映畫界の Esp. 化は先ず日本から』! 來る可き年に際し私は之れを高らかに提唱したい。京濱・京阪在住の同志は撮影所へ、地方都市在住の方はその街の映畫館へ、それぞれの傳手を辿つて極力働きかけて戴きたい。さすれば遠からず日本のエス界に、一つの新勢力は產れ出るでせう。が、しかし映畫人特有の不規則な生活上、指導される同志は必ずや多大の不便と障害に逢着されるであらう事を、豫じめ御覺悟ねがひたい。けれど、困難と徒勞の營みの裡にこそ、未來の美しい收穫は約束せられてゐる事を信じて、全國の學會員諸氏の御奮鬪と御盡力を切にお願ひします。

名古屋　河合直次郎

エス語が國際補助語として言語界の一角に頭を出して居る以上、私達は一般社會に向つて今月より以上積極的且つ効果的に働きかける必要は十二分にあると思ふのでございます。この意味に於て、日本エス大會をもつと一般的に開放してエス語を解せざる人をして容易に大會に參加せしめ得る様にしたならば、エス語の普及は、よしんばエス語を學ばなくともエス語の何たるかを知る事は明白な事と信じます。

然し一般社會に向つて積極的に働きかける事は、エス語が稍もすれば危險視される今日、何としても私達は先づ第一に官憲との充分なる理解提携に依らねばなりますまい。

私達名古屋ルーマクンシードは創立當時より只管此の點に向つて邁進して來まして、可成の成績を擧げて來ました事は事實です。だが然し未だ充分とは言ひ得ない有樣で、一九三四年を只此の目的にのみ向つて進み、そして明年一九三五年には當名古屋市へ來るであらう處の日本エス大會に備へたいと思つて居ります。

尙此のエス運動に附隨致しまして、エス運動の爲に奮鬪努力すべき糧食卽ちエス運動の諸材料を内地及び外國別に蒐集し、人口の寡多に依り統計的に調査する事は必要でございませう。私の考へます處恐らく此の材料蒐集は題目の言ふ 一九三四年を我々エスペランチストはエス運動のため如何に戰ふべきか」には重大な問題で見逃す事は出來ないと思ひます。

此の材料蒐集は更に、一九三五年三六年或は遠き將來のエス運動のため何等かの指示となる事は必條でせう、それで積極的には、官憲との理解提携に努力し、その附隨運動として、内地及び諸外國のエス運動の記錄を蒐集すべきであると思ひます。

一九三四年に於てエス運動の爲戰ふには他にも澤山なそして立派な御意見もありませうが、以上の二項目を第一にして戰ふ可きであるとの愚見を私の親愛なるエスペランチスト諸氏に呈したいと存じます。

大阪　黒崎　誠

エスペラントの存在がこの二三年來世間の常識となつて來た事は、誰も否定しないだらう。然し赤い色眼鏡を通してのみの存在を認めてゐる人が、案外多いのは悲しい事である。私達が之に對して、この運動は tute neŭtrala なものであると抗辯したところで納得させるのに骨がおれる。今迄の Esp. 運動はエスペラントを裸でつき出して、それ學べと一般の人々におしつけて我が目的なれりとしてゐるやうに見える。此の場合、Homaranismo もそれ丈ではあまりにも弱々しい。一度飛びついて來た人が他愛もなく離れて行く。その人々を逃がさずに育て上げて行く所に私達の苦心がある。實際的價値を認めた人々は喜んで受け入れて吳れる筈だ。Esp. を實際生活に結びつけ水魚の關係にさせる事は私達の義務である。實際的分野を開拓する事は非常に大切な事である。Neŭtralaj Societoj に並行して、fakuloj は横に手を伸し、Fakaj Societoj の發展に努力し、同職業の人々の間に同志を作るのは此の意味において望ましい。同職業、同趣味の人々の rondo は話題の點においても確に熱度が違ふ。

講習會の成績は慘め過ぎる、講習生の10%乃至 20% がものになればよいと、諦めきれるものではない。地方によつては違ふかも知れぬが講習生募集難は豫想以上だつた。前の問題の解決が急務とされるわけである。講師諸氏の講習の際における努力は實に涙ぐましいものがある、それにもかかわらず好結果を得られない。これとて本業の傍ら忙しい時間を割いての準備で充分に手腕を發揮出來ぬのだから無理もないと思ふ。それにつけても學校に於けるエス語正課教授は實現されなければならぬ。若しそれが實現すれば、生活の保證された Esp-istoj が必ず効果確實な教授法をとるに違いない。

本のエスペラント文學界は確かに淋しい。34 年度には是非共 Japana Antologio の誕生を祈つてやまない。

何事も急には實現出來ない。今迄の如く、又此の 34 年にも牛の歩みながら然し堅實に全 Esp-istoj は共々協力して、聖なる目標に向つて進んで行こうではありませんか。

小樽　福田仁一

從來やゝもすると、エスペラントを赤い思想と結びつけて考へてゐる人が澤山に見受けた、本年こそは、この誤つた考へを是正する爲めに奮闘したいと思ふ。人と人との間の不和。憎しみを説く彼等の赤い思想が、人と人との友愛と正義を説く我等の愛の宗教とも云ふべきエスペラントとあひ容れる筈がない。眞のエスペランチストは共産主義者であり得ない。又我が國の同志諸君は「中立」と言ふ言葉をはき違へてをられるのではなからうか？諸君！諸君の祖國は日本帝國なのだ、共産主義を國是とするソヴエート・ロシヤで、よしそれが中立であつても、その立國の精神を異にする我が國に於いてはそれは到底、認めることは出來ないのだ。我々は日本人たることを自覺してエスペラント運動をなさねばならぬ。

大阪　伊藤幸一

「1934年に於て我々 Esp-isto わ Esp. 運動の爲に如何に爲すべきか」と云う樣な事わ Esp-isto の誰しも考える事でもありそれに就いてわ既に私達の先達によつて種々の機會にその意見も述べられた事でもあるから私わ先づ斯う云う事を考えて見たいと思う。『我々 Esp-isto わ人類幸福の爲世界平和の爲にそして國際的生活を營む目的に對し其の責任を果して居るかどうか？』これにわ多數意見があろうが私としてわ明確に果して居とわ答える事が出來ぬ。無論現在でも果すべく働きつつわあるのだが其の働く事に於て——例えば我々の會(地方會)での例會等の現狀わどうか？又我々各自にとつてもラヂオ放送や新聞に依る普及を希望して居るけれども自ら一枚のハガキをも常に放送局、新聞社等え投じて其の方の注意をひいて居るだろうか？勿論これだけが我々の爲すべき全部でわない、例をひけば此の樣な事がらわ澤山あるそれと同じ樣に華やかな事ばかりが運動全部でも決してないのであつて各自が躊えず此の樣な小さな事に對しても注意を向ける事が是非必要な事だ

と思う。

現在わ世界中非常時々代で今迄より一層運動の上に困難であるのわ覺悟をして居るがそれかと云つて決して萎む事わない。或る人わ「國粋主義の擡頭によつて文化運動わしばらく現狀維持を續けるか或わ下り坂となるのでわあるまいか？」と云つて居る。或わそうなるかも知れないがそこに我々の斷えざる努力が必要なのだ。——嘗つて大井學氏も「希望を新にして」(1924 年 1 月號 R. O.) の中に於て斷えざる努力を强調して居られる。

次に私わ昨年ケルンの萬國大會に於てなされた Interkonsento de Kolonjo に就いて考えて居る事を述べてみよう。乃ちこれわ既に御承知の通り國際的の運動の方針が新生 UEA の組織を通じて確立したのであつて從つて我々の進み行くべき道も定まつたと云う事が出來る。(詳しき事わ昨年の R. O. に於て進藤靜太郎氏桑原利秀氏等が書かれたし又 Heroldo や UEA の Esperanto でも論議されたからそれに依つて尙詳しくわ考えられ度い)。だが一般でわ餘り此の問題に對して積極的で無いのわ何故か。實際わ火が隣まで來て居る様なもので私わこれが今後の我國に於ける E.p. 運動の方針を決定すると同時に國際的の運動も前に述べた通り確立したのであるから一日も早く實現致さねばならぬ問題だと思う。乃ち我々わ我國唯一の landa asocio である JEI を通じ積極的にその新組織は參加して我々の國際的生活の訓練に於て他の國に遲れぬ様に勵む事が必要である。

然して此の問題が實現する事によつて現在迄の運動に對し一部の人達の持つて居た不滿も解消する事になつて、地方と中央との運動其他萬事がより圓滑となり且つ凡ゆる分野に於ける發展等期待し得る結果の來る事を確心する。然し其の爲にわ始めに述べた様により以上細心の注意を以て斷えざる努力を我々わなさねばならない。

以上私の考えて居る事に對して諸氏の御意見を承る事が出來れば誠に幸です。

秋　田　**中　田　勝　造**

夏休みを利用してエス展覽會を開きエス語に對する認識を深からしめ、大宣傳の下に婦人部、男子部を區分しまして大々的の講習を開きます。そして何よりも一人でも多くエスペランチストをふやし度いと思ひます。

毎週のクンシイドは時間を延長しまして會話の猛練習をなし(目下實行中)當市を訪する外國同志の應待に備える積りです。會話に練達の先輩とてなく、會話の指導は全く得難く、それに秋田市を訪問する esp-isto は今まで一人もおらなかつたので、刺戟なく、本を讀んでさへおれば一かどの esp-isto なりと自認してゐるやうに考へられますので、之を打破してお互に眞の esp-isto たる様にし度いと思つてゐます。會話が自由に出來て實地に之を使用して、エス語の平易さ、美しさを充分に理解させれば自然新會員は求めずして集つて來るのであります。數に於て少なくとも質に於いて優れた者が現はれれば効果の現はれし證なるも、質に於て少々位劣つてゐましても數が多ければそれ丈け廣く理解せしめた事になりますので來年は先づ何よりも數を多くし度いとそれに對する方針を定めてゐます。

我々の如く文化の中心から遠く離れてゐますものの爲めの唯一の會話の指針たる小坂氏吹込レコードの絶版は返す返すも遺憾です。切に再版の出ます事を望みます。

大　阪　**桑　原　利　秀**

エスペラント運動の國際的な組織が變つて、Landa Asocio を中心とする新らしい UEA が出來た。それわ國際的な運動の中心をなすものわ世界の國々にある Landa Asocio であると言う考えからであつた。更にその一國の Esp. 運動を考えて見ると、その原動力わ各地方で宣傳普及に盡力して居る esp-istoj の集り Esp. 會に外ならない。世界の Esp. 運動の將來わこういう地方會の働き方に依つて定まると言つてよい。まだ Esp. 會のない地方にあつて色色 Esp. の爲に盡力して居る人に取つてわ中央からの忠言や援助程有難いものわない。昔學會が委員制度を取つて居た頃わ地方の Esp. 運動を色々と指導して、各地に新らしい地方會が出來たが、近頃の東京の esp-istoj わ運動の中心に居る責任を感じないのか、さつぱり地方の運動に對して熱意を示されない。同じ東京でも日本鐵道 Esp. 聯盟

の gvidantoj わ熱心に地方の運動を指導して、各地に新らしい Esp. 會が出來て見事なものである。國際的な組織も改つた新年を迎えて、再び**地方會中心の運動に歸る**事を提唱して、東京の同志の奮起を促したい。

各地方會の運動の仕方も今迄の様に宣傳普及に許り力を注がないで、もつと Esp. の實用方面に眼を向けるべきでわないかと思う。いつまでも地方會の仕事が宣傳と講習會と文法研究にだけに止り、日本で出る本か Esp. の文法の本だけでわ情ない。もうソロソロ長い間勉强した Esp. を使つて活躍しても良い時機でわあるまいか？稀に Esp. を活用する人が現れると「批評家」が揚げ足とりをやつて、折角の熱心家を畏縮させてしまう。Esp. を自ら使いもしない様な人の批評に恐れる事なく、間違いわ少々あつても Esp. で思いきり書きなぐる人が澤山出る事が望ましい。

餘り日本の Esp. 界わ文法の詮議がきびし過ぎる。紙幅がないので簡單に praktika uzado の方面を思い浮ぶままに擧げて見ると：——

1. 日本文學の飜譯。これわ昨年 **Literatura Konkurso** 等も行われて、一般の注意がこの方面に向けられたが、益々盛んとなつて立派な Esp. 原作家の出る事が望ましい。雜誌「エスペラント文學」の「飜譯實驗室」わその爲に良い試みであり、又「回覽雜誌」に依つて地方會の會員同志の間で各自の作品を批評訂正し合うと言う方法も大變有效である。

2. 現代日本の紹介。大抵の esp-isto が今迄外國の esp-isto と文通をして居つて、各自國の國情の紹介を試みて居た譯だが、折角の努力も大抵の場合高々相手の korespondanto を啓發するに過ぎず、一般の人を利する事がなかつた。

これを、例えば Heroldo de Esperanto の "**Leteroj el Tutmondo**" の欄に現代日本の紹介記事を書き、外國からの記事の新らしい面白いものわ日本語に飜譯して一般の新聞雜誌に載せる（小都會でわ歡迎される）と、Esp. をやらない人までが Esp. のお蔭を蒙る事になる。この様にして、Esp. が Esp. をやらない人にとつても有益な、日常生活の必需品になつて始めて Esp. は廣まつたと言う事が出來る。そうならなければ、Esp. わ Esp-amatoroj の言語であるに過ぎない。

又一般の新聞雜誌に Esp. に關するニュースを供給する機關 **Internacia Gazetara Komisiono えの協力**も大事な問題である。この組織の完備したスエーデンでわ Sveda Esperanta Gazetara Inform-Servo (SEGIS) の手を通じて一般雜誌に現われた Esp. に關するニュースが昨年5月～8月の4ケ月間に337に上り、雜誌數56と言う有樣である。Esp. に關する一寸した新聞記事と言つて馬鹿にならない。度重さなれば、それが輿論を作る。又 **Faka Movado** の徹底等大きな題目であるが、結局今後我々わ日本國内の運動に力を注ぐ事わ勿論であるが、それと同時に「眼界を廣くして」、「力をそとに！」向けなければならない思とう。

熊　本　山　本　齊

世界のエス運動に於て、新生 UEA の下に各國の團體が屬する、まことに當を得たことと思ふ。此際の日本の運動もかくありたい。學會が其の主體となり、各地方會は其配下に活動する、少くとも中立の團體は學會と心を合せて協力する。此事は地方會は何等の違存はないと思ふ。只中央のエミネンツイロ達がザ博士の心を察して一致協力、卽ち一流の人々が一つ心になればよい。學會と地方會とが常に連絡を取つて行動する。學會は常にニーユスを地方會に知らせる。地方會はこれをすぐ新聞に載せる。甚だ效果多い運動である（數年前學會は時々謄寫版刷でニュースを送てくれた、我等はすぐ新聞社にはこんだことを記憶してゐる、學會は間もなくこれをやめた）要するに日本の運動は學會の統一下に活動すべきである、學會は大都會のエス團體を是非說服して雜雜の如きも研究宣傳のみでなく、世界に誇るエス文の大衆向のを出す樣には出來まいか。

熊本のエス運動歷史は古いが餘り盛とは云はれない、だが此程若き人達に熱心家が出來た。1934年度は講習會の量も數も大きくする樣談合もした。殊に日本大會のポストコングレーソには一働きするとゲユヌーロ達は力んでゐる貧弱ながら機關誌も再刊した。市當局にもいくらかアクチヴエに働きかけ得ると思ふ。私一ケ人としては熱心な若き人々が出來たから初等講習から逃れて少し讀書力をつけたいと思ふ、十數回初等講習のみで讀書力更になし、自らを養ふ必要がある、1944 年は正に讀書研究の年として精進したい考へ、へ

ロルドの購讀繼續はもとより新生 UEA の membro-abonanto ともなり出來ればデレギートとなりて活動したい考を持つてゐる。最後に各地エス者の來訪を望む。

大阪府　福原扶美子

一九三四年を迎へるにあたり阪神地方に於ける過去一年間女子のエス運動に盡せし足跡を辿る時に大して芳しくないのには失望させられる。と云ふと大阪の諸孃より叱責を蒙るかも知れませんが。

單に華やかであつたといふ事は決して芳しい成績を得るといふことを意味するものではなく、否むしろ將來に對する悲觀性を豫想せしむ。然るに華やかさの中にエス運動への不撓の熱が藏されて居るならば如何に賴しい將來を期待し得る中でせう。

私の偏見からかは知りませんが女子には眞劍味が足りないのではなからうかと思ふ。若し我々各自が强い永續的な熱をエス運動に對して持ち續けるならば、此の一致團結した眞劍味は必やエス運動界に輝しい結果をもたらすと確心します。諸種の具體的計畫に先ち各自が一時的ではなく永續的な眞面目な熱と理解とを持つて盡して下さる事を切望す。前途には幾多の困難が橫はり諸種の毀譽褒貶が己を取り圍まうとも常に眞劍唯眞劍に强く戰ひませう。具體的方針よりも希はくば同志諸孃！各自自己修養の後たゞ眞劍に我等のエスペラントの爲に盡しませう。

別府　麻生　介

右題目について寄稿せよとのことですが生來愚鈍な私は既に十年近くエス語の學修をつづけて居りながら tro maljunigi した爲に komencantoj を gvidi aŭ instrui するには自分ながら sentaŭgeco を耻かしく思つてゐます。別府大分地方も以前には、今福岡で vigle に labori して居らるる若い堀內法學士の御努力や龜岡の普及會の爲めに一時は多くの同志が出來ましたが今では殆ど去つてしまいました。ただ然し別府には okulisto の下河原醫學士が居られるので每週二回（火金）の kunsido 丈けはつづけて居ります。會員は僅かに數名に過ぎない淋しさでありますが其內一名丈けは將來 gvidanto となる taŭgeco を持つた人があることを樂しみにして居ります。

時々各地方の同志が來て instigi してくれたら若いエスペランチストが出來はしないだらうかと思ひます、大分の高商に同志の竹崎教授が居られるけれども御多忙の爲めに餘り labori していただくことは出來ないでせう。兎に角私達老年者はもう第一線に立つて働くことが困難で且つ其効果も少いから早く若い元氣のある laborantoj を得て其奮鬪努力を出來る丈け援助してゆき度いといふ希望を持つて居ります。來年の日本エス大會は長崎でありますから同志の方々には postkongreso のおつもりで別府に立寄つていただけば出來る丈け bonvenigi 致し度いと樂しみにお待ちして居ります。

大牟田　植田半次

時勢の進展と環境の變化に伴ひ Esp-movado も interna ideo に elasteco と flek-sebleco とを與へる必要はないか。我國現下の非常時に於ては Esp-movado を patriotismo の分野まで推し擴めて『日本人には日本語で、外國人には Esp. 語で』を凡百の機會と機關とを利用して强調すべきではあるまいか。尙 Esp. 語は斷じて左翼のみの專用語ではない事をも廣く世に知悉せしむる樣努力が肝要である。

長野縣　森泉　猛

我々の Movado を二つの方面に分けて見ることが出來る。一つは平面的の運動とも云ふべく主として新會員（新き同志）を增加せしめる事であり他の一つは立體的の運動とも云ふべく主として初學者を一人前の熟達した Esp-isto として永續的の同志となすことである。たとひ短い期間にもせよ我々の仲間に入りて我々の運動を支援して呉れるのは勿論有難い

が、しかし、その一生涯を我々の運動から離れない人こそ眞の、本格的の Esp-isto であつて我々の運動の根幹であり、原動力である。平面的の運動を一瞬もゆるめることは勿論出來ないが、今年あたりからわが國のエスペラント運動に於いて、この立體的の運動が具體的に組織化されても好いではないかと思ふ。如何にすべきか？その具體的事項は今後の研究によるか差當り、私の案としては左の如きものがある。

一、本格的エスペランチストの全國的團體
二、エス書籍出版の後援團體

この二つは結局二にして一つのものである。卽ち前者の會員は勿論エス文を自由に讀める人達であるから、從つてエス書に對する需要も毎月あるわけである。そこで毎月五十錢なり一圓の會費を出して、それがエス書籍の購入費となるのである。エス書出版の後援と云つても、出版所へ寄附をするわけには行くまい。例へエス書を讀む時間が無かつたり、その他の事情で毎月購讀したくない人も、出版を後援する意味に於いて義務的に支出して貰ふのである。

いつまでも我國のエス書籍の出版も辭書や講習書の出版だけでは情けないような氣がする。エス文の書物がだんだん出版されて外國へも輸出されるようにならなければならない。さうしたら、爲替關係で輸入書籍の買へない不自由もそんなに苦しい事でなくなるだらう。エス文の書物が相當に出版出來るようにならなければ、一旦エスペラントを習つて多少とも讀書も出來るようになつても、いつかエス語に對する興味もなくなり、やがて我々の運動から離れ去つて了ふだらう。とにかくこの平面的の運動だけでは同じ一進一退してゐるだけであつて、立體的な方面に成功しない限り、我々の movado は、より高き段階への飛躍は望めない。あらゆる苦難を征服してこの域まで進まなければならない。

三重縣　林　好美

エスペラントの第一書が世に現れてから今年は四十七年目である。生れ出てて四十七年社會に一こうに存在を認められぬ人間がザラであるのに兎に角エスペラントは盛んになつたものである。

が未だエスペラントはヂアーナリズムの潮流には乘りあげてゐない樣だ。今一息だと私は思ふ。我々同志は力をあわせていま一こぎ舟をすゝめてエス語を自然の潮流に乘りあげ度いと思ふ。而して自然力でエス語を目的の彼岸に到着させ度く思ふこれに一層の努力をする事がやはり我々同志の一九三四年のデーヴオであらねばならぬ。

ほんの目の前に其潮流が黑々と見えて居つても、實際はそれが近くなかつた數年來我々は苦い經驗としてそれを味つてゐる。

エスペラントできつと算盤が持てるに違ひがない。と半可通な實業家肌の同志がヂアーナリズムに呼びかけてエス語の本を出版して見る。が、いけない。經濟的に失敗してゐる。一流の出版業者が氣まぐれにエス語に手をつけて見る。やつぱりいけない算盤が持てないのだ。

社會に呼びかけて鳴物入りの宣傳と共にエス講習會を開いて見る。が結果はエス語講習會に算盤のもてたためしがない。世間は冷やかな目でこれを見てゐるエスペラントがヂアーリズムの潮流に乘りあげてゐない證據だ。物言わば唇寒しだ。なまじエスペラントを聲援する爲に共產黨のシンパと間違えられても困る、とて名士は口をつぐむ。

煮ても燒いても喰えぬ世の中だ。この世間に向つて眞面目なエスペラントを宣傳するものよほど世なれなきやいけない。黃色いくちばしぢやいけない。汝の目を銳くしなくてはならぬ。老繪に四方八方に氣をくばらねばならぬ。

文明の程度は紙を反古にする程度だと私には思える。日々幾ばくの新聞、雜誌、パンフレット、廣告が右から左へ反古にされることだろう。第三種郵便物、約束郵便物等の定期刊行物が如何に多いこと、それ等の中には記事がなくて困つてゐるむきが可なりに多いのである。ある商家が單に商報を出さんが爲に無意味な舊聞をまにあわせに記載してゐるのも少くないのである。こうした定期刊行物は各社會、各階級到るところに夥しい數だと信ずる。我々同志は一九三四年にこれ等の刊行物を總動員してエス語の記事を書きたく思ふ。吾人は意外なところで意外な拾ひものをする事に氣づくであろう。

私は此方法によつて去年に相當な收穫をあげ得た事をよろこんでゐる。それはある商事會社の機關新聞で、自家商品の廣告をする爲

に月刊雜誌を第三種郵便で發行してゐる。其發行部數壹萬二千、乾天に水のよろこびで其編輯部は私のエス宣傳文をうけた。エスペラントなる文字が其雜誌に現れたのはそれが始まりである。

百八十人程の讀者から熱心な照會を受けた。エスペラントの何たるかを始めて知つた人々が相當に多かつたには驚く。そしてこれ等の人々に學會發行のパンフレットを送り、この爲に相當の學習者を出した事と信じてゐる。でなくとも、商賣でこりかたまつてゐる○○業界の人々にエスペラントの外廓をうかがわせたのみでも私は痛快を感じてゐる。

札　幌　**相　澤　治　雄**

エスペラントがそれ程實用されて居るでしようか？とは初學者又はエス語をよく知らぬ者が常に發する質問である。成程書店では英書やドイツ語の書籍は賣つて居てもエス語の本を餘り並べて居らない。ロシア語の獨習書はあつてもエス語の獨習書は割合に少ないし、英書からの引用文ドイツ語からの引證は常に各種の書物に現われるがエス語からのそれに出合ふ事は絶對と言つてもよい位少ない。音樂會では英獨佛伊はいわずもがな時とするとスペイン語の歌を歌ひラテン語の聖歌を歌ふ。然るにエス語の歌を聞く事は決して無い。かような外面的な事實だけを眺めて居る人々はエス語の存在、エス語が如何に實用されて居るか、それは如何に結構な價値を持つて居るかといふ事は容易に解らないのである。エス語宣傳の最も効果的な方法はエス語のすぐれたる實用例を見せる事ではあるまいか。エス語によつて切手とかポスターとかを蒐集して展覽會を催すとか、自分の研究上の疑問をエス語を用ひて各國に問合せて得た結果を發表するとかは非常によい例であるがエス語以外の如何なる國語を以てしてもなし得られぬ事でエス語を應用して容易になし得る事が多々あるはずである。エス語をどんどん街頭に持ち出して大いに宣傳の不足とする事も必要である。エス語の用ひ得られる所ならば無茶苦茶に用ひてその良好なる結果を發表し以てエス語の實用性を一般人士を知らしむべきである。

エス語の發達を阻害して居る一つの大きな原因がある。それは赤色思想とエス語と混同される事である。これがどの位エスの發展を妨げる墻壁となつて居るか判らない。その思想の是非善惡は別問題として、エスペラントは赤色思想の別名なりなどととんでもない誤解を蒙つたりする事は吾々にとつて耐へ難い苦痛である。こんな誤解のためにエス語の宣傳普及を妨たげられた會は少なからずあるであらう。札幌エス會もそのために少なからざる迷惑をうけた。このエス語に對する誤解とその誤解を恐るる學習者の思惑とが非常にエス語の普及を妨げるのである。又エス會員中に赤色分子が居ると甚しく誤解をうける原因となるものである。この故に第二回北海道エス大會では赤色分子の排斥を申合せ、十一月十八日は札幌エス會は赤色分子排斥の宣言を發表したのである。寡聞にして他のエス會にかかる企てのあつた事を聞かない。まだ實行されて居らない會は一日も早くこれを實行していただきたい。

一九三四年に吾々のなさざるべからざる事はエス語の實用方面からの宣傳と赤色分子の排斥であると思ふ。

富山縣　**深　井　正　淑**

1. 一人一人がその獨自の立場からしつかりした運動理論を確認する。フアシストはフアシストとして、コムニストはコムニストとして。科學者は科學者として。實業家は實業家として。エスペラント運動に對する觀點が各々に異つて居ても、エスペランチストであると云ふ點に於ては完全に共通であり一致して居る。その上に一般的なエスペラント運動の理論が打樹てられる。

2. 豚に眞珠を投げ與へない。

3. 今年は唯一人でもよいから、エスペラントがほんとうにその人の生活の一部となつて、主觀的にも客觀的にもその人とエスペラントを切離して考へる事の出來ない同志を得たいと思ふ。エスペラントを解剖臺にのせて、文法的な切開手術ばかりやつて居る『學者』達を私はほんとうのエスペランチストだと如何にも考へられない。

4. 最も卓越せる社會主義者はその職業に於ても是も卓越して居なければならない（バナードショウ）。最も良きエスペランチストは亦最もよき職業人でなければならない、お互に自分のショウバイを大事にやりませう！

名古屋　**山田弘**

講演會を開いて國際語問題について世人の關心を望む、重要な事である。講習會を開いて同志を獲得する。エス語の文法的研究を究めこれを同志の前に展示する、何れも重大な役割である。

されど商人としての自分は、各人がそのKampo に於いて、或いは掲示用語として、記錄用語として或いは宣傳物に漢字のフリガナ式（流行：モード、電話：テレフオーノ、寸法：グランデーツオなど）に使用し、又はエス語名の又はエス文入りの商品を發賣し或は自分の業務の研究資料を全世界からエス語を活用して蒐め、又エス語使用者には特に優待するなど、エス語運動に文獻以外に廣さと強味を與へるために奮起せらるべく希望する。

自分は、婦人子供洋裝といふ比較的外國語使用の顧客を持つてゐるが、エスペーロ、タギージヨのレコードを道通る人々に擴聲して聞かせ、店内の使用語として、又看板に包紙に商品カードに、日本語とエス語を主とし、英語などは從として使ふべく心懸けてゐる。來るべき 1934 年こそは、機會をとらへては、より多くエス語を活用し、側面からの聖なる運動に協力したいと考へてゐる。

大阪　**進藤靜太郎**

A. Lingvo:

Teoriemo, Pedanteco, Diletantismo を排斥し現實の Esp-istaro を正視し、Viva praktiko に生きる事。

B. Movado:

我 Movado の重大なる意義ある事而して Esp-ujo の未だ外界に對し微力な事を銘記して、一致協力し Fronto 整備を期し無意義な di aj laboroj を避ける事。

1) Neŭtrala Movado の F.onto 單位は純正な地方會組織にある事を想起し。地方會大阪 Esp. 會の忠實な一員として

a: 會の生命線たる例會・總會には必ず出席する事（たとひ疲勞の結果居睡るとも）。

b: 規約に從い規律を重んじ、猶且つ親和團欒を念とする事。

c: 役員會と密接に連絡し、あらゆる機會に近隣地方會と親睦協働する事。

d: 公共團體との交涉を多くし、應對往復文書の整備に留意し、會の社會的信用を高める事。

2) J.E.I. の一會員として:

JEI 今日の財政的基礎はその事業事務遂行に當つて獻身的努力を續けられたる中央諸委員の節約犧牲に外ならぬ事を思い極力その勞を省き、内に我國中心機關としての歷史的權威の充實を期し、外に Landa Asocio としての機能を發揮せしむる樣、充分の努力を盡す事。

山口縣　**野原休一**

一九三四年の非常時日本に於けるエスペラント運動……とでも云ふ如き冒頭を置いて書き出したならば或は豪勢に聞えるでもあらう、が併し吾人平和の戰士が何も〇〇の尻馬に乘つてワイワイ騷ぎ廻る必要は無い。吾人の運動は全人類の福祉增進を目的とする所の永久工作だ。之に非常時も無ければ平時も無い。若し强いて非常時を叫ぶなら吾人の世界は Babel の塔以來永久に非常時だ。非常の大覺悟なくして此の大事業がやれるものではない。氣紛れ物好きから此の聖業の覗窺きするやうな連中や一時の興に乘じて狂奔する如き先生達は此方から眞ッ平だ。一九三四年が來たとて今更何んでも無いではないか。吾人には不拔の目標があり確乎たる既定の方針が有る譯だ。此方針に隨つて此の目標に邁進すれば其れで澤山だ。新しい物を漁る許りが進歩でもあるまい。

と云つただけでは餘りに抽象的だとの事ならば、改めて具體的に愚見を開陳して見よう。エスペラント運動は勿論國際的事業ではあるが、去りとて吾人は徒らに歐米人の尻馬に乘て意氣揚々たる許りが能事でもあるまい。日本のエスペランチストには日本のエスペランチストとしての使命がある譯だ。此の使命を自覺してこそ始めて吾人の運動に意義があるのだ。では其の使命は何か？昨年の京都大會は Neologismo 濫發に對する抗議的決議をやつた。これが實行の如きも確かに吾人に與へられた一の使命であるに相違ないが併し之よりも更に更に重要なるものが幾らもある。其の一例は卽ち東洋古典の飜譯である。エスペラントを以て歐米人の爲に秘密の殿堂たる東洋文化の鍵を與へてやる事だ。此の事業は之を歐米人の手と其の naciaj lingvoj とに委して置いては迚も完全は期し難い。だから之を日本人の手で我がエスペラントを使用して實行するに限ると思ふのである。斯くて多數の文獻がエスペラント界に現はれた日に、斯語の重要が一層深く凡ての國民から認識さるであらう。此の意味に於て余は敬愛する多數同志の奮起を希望する。微力余の如きが到底此の大業に參加する資格は無いが併し此事業の爲に陳涉吳廣たりバプテスマのヨハネたる事は敢て辭しない。一九三四年に於ける余のプログラームは之から割出す積りだ、而して劉邦項羽の蹶起を期しナザレのエスの出現を待望せんとする次第である。

名古屋　**竹　中　治　助**

日本エスペラント大會を名古屋へ持つて來よう！之は名古屋のエスペランチストの誰もが持つ長年の宿望である。岡山、仙臺、大阪、福岡、京都、金澤等の地方の諸都市に催された大會が今日まで一度も名古屋に持たれなかつたのが寧ろ不思議と言はねばならぬ。之には色々事情もあろうけれど、多くは先輩エスペランチスト諸氏の疲勞とあきらめに因る長い間の運動の沈滯に基いてゐる、然るに一九三〇年由比忠之進、佐羽吟作、柴田義勝氏等の熱心なる同志の相次ぐ來住によつこの沈滯は破られ、內藤、山田、白木、松本、新井氏等の舊勢力の再起、川村、河合、渡逸、矢崎、橋本、田中氏等の新興勢力と相俟つて運動は步一步と堅實味を加へ、大會を名古屋への機運は漸く熟するに到つた、本年度の大會を長崎の懇望もだし難く遂に逸したとは言へ、明年度の大會が名古屋に開催せられるであろうことは殆ど決定的の事實である、それ故に吾々名古屋のエスペランチストは當然この『大會を名古屋へ』の目的に向つて一九三四年を戰ひ拔かねばならぬ。

こゝ三四年來のたゆみなき同志の協力的努力によつて、もはや運動組織の基礎は確立され、能動的エスペランチストの何れもが其の經驗によつて運動のこつを知つてゐる、吾々の戰は唯前進あるのみである。そして期待せられたる名古屋のエスペランチストの遵守すべき信條として私は左の要項を擧げたい。

1) 運動の中樞たる指導者自身の素質を向上する爲め各自に多く讀み、廣く研究するは勿論會話會又は研究會を繼續的に行ふこと。
2) 運動を效果的にする爲め社會的地位ある人々により多く働きかけること。
3) 講習會、會話會、遠足、ザメンホフ祭等總ての行事の計畫を早く立てること。
4) ブルテーノを繼續的に而も期日を正確に出すこと。

豐　橋　**高　橋　哲　次**

國除狀勢の切迫につれて、來年は何か新しい努力を必要とすると考へるのは一般の心理である樣であるが、エスペランチストとして來る一九三四年をエス運動のために如何に戰ふべきか、といつても、やはり每年通りのことをしてゆく丈のことである。

地方會としては地方の會員の擴大强化を目標とし、更に附近の地方會と緊密なる連絡をとること。定期にニュースを出すこと。「一度ニュースを出した以上如何なる困難があつても定期には必ず一頁にても出すこと」。會員の綜合的に內國、外國通信網を張ること。文學、活動、エスペラント理論の構成、國語問題とエスペラント　此の方面に特に留意する。

我が豐橋エス會としては中部地方の中心地名古屋の同志との連絡を最も重くみる。と同

時に名古屋の同志への要求として、名古屋の同志の積極的活動を開始し、まづ近縣エス會を持ち、しかるのち日本エス大會を招くべきであると考へる。第二十一回京都大會に突如として日本エス大會招請を提案したなど甚だ怠慢だつたと云はねばならぬ。

最後に、これは日本エス大會の文藝分科會についての希望だが文藝分科會は重要な役割を持つものと考へるから、該分科會責任者は大會一ケ月以前位に大體の計畫をたてて、その計畫を發表し、參加者は云ふ迄もなく、不參加者から文書で意見を徵しておくといふ努力を拂つてもらひたいと思ふ。

仙臺　菅原慶一

大會がある毎に考える。次々に出て來て三分間の挨拶をなすのみのために、彼等は地方會代表の名を冠せられたのであろうか、と。又考える、大會開催地附近の同志達に依て、その參加者の大部分を占める大會の議決は、全國同志の總意と見てよいものだろうか、と。大會をより有意義に、又その議決をより有効にする方法はないものだろうか。

又、日本の中心機關である學會の機關誌に個人から、或は地方會から發表された提案は果してどの程度にまで、論議され、實行に移されているだろうか。（例えば、桑原利秀氏が仙臺エス會の名で、La Revuo Orienta 誌上に發表した「6月2日をエスペラント・ターゴとする」の如き提案）。

これら大會の議案、誌上の提案、これが全國の全同志に依て、とりあげられ論議される時に始めて、眞の意義を持つに至るのではあるまいか。何故なら、かくして彼等は自己も運動に參加せる一員だ、と、意識し、更に積極的な働き手となることは必定であるからである。

しからば、かく全國の同志を動員するには如何にすべきか。たゞ組織網の完備あるのみ、一昨年、學會では年鑑を發行して、地方會の組織化を試みた。が併し、昨年 Interkonsento de Kolonjo に依り、新生 UEA の Landa Asocio として活躍することになつた現在が、全國に組織網を張る絶好の機會ではあるまいか。學會は速かに各地方會から Delegito を選出せしめ、學會から選出した Ĉefdelegito と連絡せしむべきである。かくして始めて、エスペラント界のすべての重要な問題提案は、學會の機關誌に依り、Delegito を通して地方會に傳達され、地方會は會員と共にその態度を決定し、その代表者を大會の議決に送ることが出來るのである。隨つて大會の議決は、全日本の同志に徹底し、全日本の同志が運動に參加していると云い得るのである。勿論今迄の UEA の Delegito は、こゝに述べたような任務は持たなかつたが、今迄の實用主義の UEA は、Interkonsento de Kolonjo に依り昨年限り消滅し、新たに、運動の國際的中央機關としての UEA として再生したのであるから、その Delegito も單に實用のための機關ではなく、より重大な任務を帶びた運動の機關とならなければならない。此の意味に於て、新生 UEA の Delegito は同時に JEI の Delegito でもあるわけである。

此の UEA の新たに選出された Delegito を、JEI の Delegito として、全日本にその組織網を完備した時、その時こそ、全日本の同志達は一人殘らずそろつて同じ行進を始めるであろう。

東京　小松文夫

與へられた課題は 1934 年に於ける我々 Esp-isto の鬪爭方針だつた。然し文字通り komencanto に過ぎない自分には此 temo は荷が勝ちすぎる。だが押しの一手で少し書いて見る。初學者の希望として聞いて頂きたい。

1）ザメンホフ思想の再吟味　ザメンホフ思想の再檢討は同時に Esp-ismo の再檢討である我々は我々の陣營内に往々にして見出される Zamenhofa ideo の曲歪と俗惡化とに抗して戰ふ必要があるばかりでなく、彼の思想そのものも近代的な科學的な見地から再批判されねばならぬ。卽ち此批判を通して彼の思想のより以上の深化と展開を圖らねばならぬ。然るに我國に於ける Esp-isto の多くは彼の語法其他言語技術上の研究にのみ沒頭

し、この問題に無關心であるかに見える。然し我々はこの仕事を重要な仕事の一つとして採りあげねばならぬとおもふ。

2) 正しい言語理論の確立　一般的には國際語理論の確立、特殊的には Esp. 理論確立が絶對に必要だ。之は語法上の屁理窟ではない。正しい言語理論のなきところ正しい強力な言語運動は在り得ないのだ。一老英學者には攻撃されたとかいつて駁論の散彈を放つことよりも先づ體系的な科學的な言語理論を打ち建てることが急務であらう。

3) 運動の大衆化　今日日本のエス界を支配してゐるといへる所謂中立 Esp-isto の運動ではその對象を知識階級乃至半知識階級に置いてゐるかに見える。だが斯る方針は訂正されねばならぬ。Z. は運動の對象をむしろ教養の低い階級層に置いた。彼の考へ方は正しい。今日國際語を眞實に切實に要求するものは實にかゝる社會層だからである如何に知識階級の間に於ける宣傳普及が容易であらうとも、我々の運動はそこに留つてゐてはならぬ。我々はより廣汎な大衆の中に我々の運動を持ち込むことなしには、我々の最後の日を期待することは出來ぬ。

4) 反動的傾向に對する闘爭　我々の Standardo は全人類の融合、幸福、世界の平和の實現を要求する。そして凡ての Esp-isto は斯く云ふ。然し我々の陣營には現在の社會的情勢に押されて、patriotismo の名にかくれ、偏狹なる naciismo 或は faŝismo への偏向が見られる。我々は斯る傾向に對して斷乎として闘爭しなければならぬ。中立主義の故を以ては闘爭を怠ることは、竟に Esp-ismo の放棄であり、internacia solidareco の解除であり、それ自身反動的役割を演ずることを意味する。今日の Esp-isto は餘りにも怯懦であり、卑窟である。Zamenhof の Ŝovinismo へのあの痛烈な宣戰布告を想起せよ！

5) 他の文化運動との提携　我々は言語運動の特殊性を無視しない。しかし我々の運動は文化運動の一翼であることに違ひない。然るに今日まで我々の運動は實社會と遊離し、他の凡ゆる文化運動と沒交渉に進められて來た嫌はないか。我々は公然と文化運動の分野に我々の運動を持ち込み、相提携して新らしい文化の創造に積極的に參加しなければならぬ。

6) Ĵurnalismo の利用其他　Esp. の一般的な宣傳のためには凡そ利用し得べき一切の ĵurnalo を利用しなければならぬ。尤も今日日本の ĵurnalismo は Esp. 其物に對して冷淡の樣であるが又我々の側からの努力も足りないのではないか。去る大會の如きものについてすら、多くの新聞雜誌には一片の報道さへも見えなかつたではないか。もつともつと我々の積極的努力が要求される。更に Esp. に對する輿論を喚起するためには公開講演會の開催、ラヂオによる放送、諸學校に Esp. 採用方の文部大臣或は議會への建議、請願等も、必ずしも目前の效果のみに拘泥せず、執拗になされねばならぬことだ。

松代栗林亭

日に月に世界は文明の發達と共に縮少されて行く、それと共に益々國際補助語の必要は痛切に感じられる、そして如何なる國語よりも、より容易に習得し得て且つ自國語の發展を助長すると雖も決して之を妨げず、何國人に對しても決して特殊な優越點を與へず、習ふ者をして學習的に殆ど平等の狀態に置かしめ得る處のエスペラントを採用するを最良の策と考へる、そして此が實行は文部省當局の理解ある處置により中等學校の必須科目として三年位まで採用し以後を英、獨、佛、露、伊、西等あらゆる國語を各自の進む方面に向つて專攻せしむるが最良である。然しこれは全國的に心なき英語學者並に語學教師等の反對に遭ふは明な事である、故に此の外に撰ぶ道は各地に散在するエスペラント會の力に待たなければならぬ、然し乍らエスペラント會等の力を以てしては今後少なくとも半世紀を經過すると雖も完全なる普及は望まれない、そして國際補助語の使用は如何にしても日本より世界に向つて强調しなければならない、そして日本を、引いては大亞細亞數億の民をして國語的平等な權利を得させねばならぬ、この國際補助語エスペラントを最短日を以て普及させるためには、日本全國各新聞社の犧牲的御盡力と最大の國家愛に待たなければならない、方法としては、毎日發行する新聞の一頁をエスペラント欄としてこれに 1) 一般重要記事の拔萃、2) 讀者を厭かせぬために若干の笑話を加へ、3) 極めて容易しい處の

初等講習修了者に讀み得る記事、4）これに初等講座を加へ、5）特殊なものとして日本語講座、エス文說明にて（日本式ローマ字綴りを採用して）、日本語としては「土居光知」氏の創案になる『基礎日本語』の如きを採用し一ケ月乃至三ケ月位を單位として間斷なく、日本語講座を繰返す事とする、6）これに內外の通信希望者欄を加へる。

この新聞の利點とする處は、

1）何も知らぬ者も毎日のエス語の刺戟によりて學習心を誘發し、2）初等講座等を終りたる者は辭典の助けによりて平易な文より撰擇して讀み得る事、3）相當發達せる者は重要記事あたりを讀み、4）內外の通信希望者欄を利用して文通すると共にこの一頁エス文入りの日本語新聞を外人通信者に送り知らず〳〵の間にエス語欄の日本語講座によりて日本語を彼等に學ぶ機會を與へる。

現在內外に於て發行されてゐる全エス文新聞等は經費等の點から云つても誰でも容易に手に入れる譯には行かない。然るに若し此が日刊新聞に附隨して居り何等の經費を特別に要せずして每日眼にし得るとすれば自然にエス語に對して興味も出て來る。この日刊新聞に一頁のエス文頁が現れる時『エスペラントは日本より世界に向つて』の永田秀次郎氏の主張は始めて實現されるのである、東京朝日新聞には有名な土岐善麿氏が居られる、御盡力を願つて止まない。信州、長野市に於て發行する信濃每日新聞は四、五年前に暫くの間、故東宮豐達のエスペラント講座を連載した、私も之によつて始めてエスペラントの何物たるかを知つた一人である、全國新聞社各位の絕大なる犧牲的の御援助あつて始めて、日本人の持つ語學的不利を一掃し、かくして國際會議にオリムピック競技に、トーキーに、總ての國際通信に外人と對峙し得る我等を見出すのである。

神戸　月本喜多治

明一九三四年に於ける我々の運動に關する覺悟に就き御尋ねに預りまして光榮に存じます然し特に是といふ變つた新しい覺悟もなく別に申上げる程の計畫のないのを遺憾に存じます。何地に於ても同樣と思ひますが先づ次の三つ位のものです。

1）講習會　二回又は三回の初等及中等講習會を開く事。本年成績によれば多數の初等講習生を得る事は困難なるべきを以て主として中等講習に力を致す事。

2）會合　同志の懇親とお互の勉勵の爲め一層會合の機會を多くする事。

3）誤解を解く事、屢々我々の運動に支障を來すの恐ある當路者の誤解を解くに勉むる事。

東京　吉井　惟

一昨 1931 年 10 月、京都に於て開催せられたる第十九回日本エスペラント大會は、劃期的なる衝動をわが國學生エス運動に與へた、卽ち、同大會學生分科會に參加せる廿數名の同志は席上全員一致を以て《日本エス學生聯盟（JSLE）》の結成を決議したのである。而して翌 1932 年 10 月、第二十回日本エス大會の東京に開催せらるるや同大會學生分科會は、參加各校エス會より三十數名の代表の出席を得て、再び日本エス學生聯盟の件を主要なる議題として提案し愼重協議の結果、堂々規約の制定を終へ、ここに多年の懸案たりしわが國學生エスペランテイストの全國的結成は全く成立を見たのである。更に同聯盟本部の東京に移轉せらるるに及んで、先づその第一事業として全國各校エス會の情勢報告を印刷、5(數校に之が配布をなし、夢みる如き抱負と希望に燃えて第二第三事業の華々しき展開を期待してゐた、が、時恰も全國學生エス會の活動は漸く下向線を辿りつゝあつた際のこととて聯盟に對するこれら學生會の支援は勢ひ停頓の狀態となり、斯くては高遠なる理想計畫を實現するに術なく遂に今秋11月再び京都の地に於て開催せられたる第廿一回日本エス大會學生分科會（卽日本エス學生聯盟總會）のその日まで、何ら目新しい行動をとり得なかつた、而も今秋京都に於ける學生分科會は、參加人員僅かに十數名を數へたのみにして、その議題とみるべきものとしてなく單なる『寄合ひ』に終始したことは誠に遺憾にたえないところである。

さて一方、わが東京學生エス聯盟の狀態を

みるに、一昨年 11 月早大エス會によつて提案せられたる委員會制度確立の問題を一轉換として、聯盟の諸事業は著實なる基礎の上に勇敢に遂行され、ひいては一般エス運動に貢献する所スコブル大なるものあらんと期待してゐたがそれも東の間、指導幹部の移動、引退等様々なる障害も手傳つて、以來とみに活力を失ひ、加ふるに加盟各校エス會申合はせたる如くにその活動を中止し、或は會そのものの解散を餘儀なくせしめられたる如きすらあつて、今日に於ては僅かに早慶兩大學に於けるエス會の比較的活潑なる運動を見るに過ぎざるの狀態である。本年4月聯盟甦生を目指して懸命に奔走したるもその効なく、第二學期に於ける活動は專ら會話會 Kanda Kunsido を中心として運ばれてゐる有様で、來るべき19 4年度に於ける聯盟の活動を展望するに、眞に前途暗澹たりと申さねばならない。然しながら 1934 年に於けるわが國一般エス運動の重大危機と學生エス同志に待つ所のもの多きわが國エス運動の事實とは、吾人の徒らなる悲觀的言動を許さず、卽ち以下に於て筆者の直接關係ある兩團體の新年度に於ける對策、計畫の一端を記述し、併せて親愛なる同志諸君の熱烈なる支持を希ふ次第である。

東京學生エス聯盟：　）Fako 別組織法採用 ——(例：醫學、工學、理學、法學、文學、等 —— 並に之に伴ふ研究、運動の分化)。2) 講習用書、教科書の編纂 ——(學生、生徒を對象)。3) 常設一般公開講習會開設——(每學期始、夏春季休暇等)。4) 對外派遣講習講師養成。5) Kanda Kunsido の繼續。6) 機關誌、ニュース定期發行。7) 各地各校巡回講演會開催。8) 講習指導 metodo 研究會開設等々。

早稻田大學エス會：　1) 準會員制度の擴張——(孤立せる本校學生外同志の救濟、連絡を期す)。2) 第一、第二兩高等學院エス會の確立——(後繼者の養成を目標とす)。3) Klasrondo の復活 ——(各クラスに會員の責任者を設置しそれを中心にエス語研究 Rondo を設く、宣傳强化)。4) エスペラント大學講座開設——(講師として權威者を招聘)。5) 理工學部、高等師範部に於ける同志の獲得。6) 夏季合宿、初中等講習會、相互、高等研究會、開催。會話會 (Sodaj Amikoj 及び校內)、展覽會、講演會等開催。機關誌 “La Verda Studento” 發行等。以上從前通り。

之を要するに、非常時 1934 年度に於ける學生エス運動にあつては、第一に眞摯なる學究としての態度及び研究が要求さるべきものであり、第二に從來に增してより絶大なる精力が後繼者の養成獲得に注がるべきものであると信ずる。なほ、日本エス學生聯盟に於て種々協議中であるが、何分にもその活動範圍の廣大なるため一地方に於ける學生聯盟の統制、活動すらあやぶまれてゐる今日の貧弱なる力を以てしては　到底滿足なる働きを爲し得るの見込みすら立たず、一同行き惱みの形でゐる。同志諸君の意見希望等を承り得れば幸甚である。

京　都　**宍　戸　圭　一**

我國のエスペラント界では運動も大切ですが又一方いつまでたつても、 „mi estas komencanto“ と云ふ inferiority complex とロクに出來もせぬくせに威張つて見たりする superiority complex を揚棄するべく各自が夫々勉强してエスペラントそのものの內容を立派にすることも必要ではないかと存じます。

盛　岡　**井　川　　靜**

一、「エスペラント」讀者の積極的獲得
一、縣內同志の糾合
一、學會維持員會結成
一、運動はたてよこ縱橫無盡にやる事
一、一日も早く仙臺の標準迄行きたい

編輯部より——100 通御伺ひを差上御答は以上揭載の 60 通いたゞきました。大體到着順と長短でいれさせてもらひました。年末御多忙中を御返事賜つた方々に感謝致します。全體の統一のためローマ字書き及カナ書きの御名前は漢字に改めました惡しからず。

BIBLIOGRAFIO

（新刊紹介）

2 ekzemplerojn senditajn al ni recenzas. Unuope ricevitaj estas nur menciataj.

略號
- ◎＝目下取寄せ中のもの（賣價不明）
- ■＝將來取寄せる見込のもの
- ▲＝目下學會在庫のもの
- ★＝取次がぬもの（將來取次ぐ樣になつた場合にはその旨本欄で御知らせします）

◎ **LA MONO DE SINJORO ARNE**, de Selma Lagerlöf, trad. de Stellan Engholm, eld. Eldona Societo Esperanto, 1933; 14×20 cm. 109 p. prez. kr. 1.50.

作家 Lagerlöf は 1909 年度のノーベル賞を獲た、スウエーデンの女流詩人。本年 74 歲、スウエーデン學士院會員である。エスペランチストには、すでに Junulino el Stovmyr, 1930によつて知られてゐる。その作風は、北ヨーロツパの作家の多くに見られるやうに、非常に鄉土的である。外國人の目には、極めてスウエーデン的に見え、さらに同國人が見れば、一層局限されて、ベルマン的である。スウエーデン人には、すべて、彼女の作中の人物が、ベルマン生粹の人間であることが一目でわかるといはれてゐる。それほど鄉土的でありながら、われわれ日本人にも、すこしの困難もなしに、それらの人物の思想とか行動とかが理解できる。

この一篇は、極めて怪奇的で、うつかりして讀む人の目には、怪談を、すこし藝術的筆致で述べたに過ぎないやうに思はれるが、決してさうではなく、深い現實の奥底に直入した藝術的香氣の極めて高い作品である。ここに出て來る幻影、幽靈、それは想像から生まれ出た怪奇ではなくて、作者の鋭い心理解剖から暴き出された、赤裸々な人間の靈——これこそ典型的ベルマン人なのであらう；われわれの眼には、暗い、冷やかな、そして、融和しがたく、執拗な北ヨーロツパ人に見える——である。だから、それらの幽靈は、すこしの無理もなく、實在の世界に浮びあがつて、生きた人間と交涉を持つことができてゐる。幽靈ばかりではなく、生きてゐる人間も、その精神史が、深酷に、その人物の靈の中からひき出されて、我々の目の前に曝されてゐる。自然描寫も、荒い筆致で、しかも微細な點にまで及んでゐる。

私は、エスペラントによつて、かうした立派な文學作品の飜譯に接する度に、エスペランチストであることの幸福を感じる。

飜譯は、名にしおふ Engholm. 例によつて平易、明快。中等講習を終つたくらゐの程度の人人の讀み物として、最も手頃である。すこし氣になるのは、Sen を動詞不定法の前に用ゐてゐることで、これは、做ふべきでない。

（Mijake-Ŝihej）

▲ **BILDLIBRO SEN BILDOJ**, de Fusao Hajaŝi, trad. de H. Kaĵi k. H. Ŝuto, eld. エスペラント研究社 12×16 cm. 35 p. prez. 三十錢。

林房雄の最初期の傑作として知られてゐる「繪のない繪本」を梶弘和、首藤基雨氏が共譯したもの。譯のできぐあひは、飜譯者の名を見ただけで、ほぼ見當がつくやうに tre flua であり、originala nuanco をよく再現してゐると思はれる。ただ、氣についた點二三を擧げれば；p. 12. Sankta Luka Bonfara Hospitalo は、どうであらうか。Tokia Imperia Universitato の類であるが、Sankta がついてゐるだけに Luka が氣になる（Originala Verkaro などの例もあるが）。p. 16 proponis al la studento multekostajn cigarojn envolvitajn en arĝentpaperon は arĝentpapero がよいと思ふ。（目的格のばあひは envolvi の動作が目につき、主格のばあひは envolvita の狀態が表はされる。どちらにしても誤りではないが、銀紙にくるんだ葉卷は、くるまれてゐるといふ狀態しか問題でないのだから n は不要である）。cigarojn が單數か複數か、自ら問題である。arĝentpapero は stanfolio ではないか（今、手許に原文がないから比較できない）。p. 23 kuŝas grandegaj statuoj de leonoj の leonoj は單數とすべきではなからうか。p. 84 kolektis panŝelojn *en* malpuraj kanaletoj は el にしたい。感じは、少しちがつて來るが、en では誤解の惧れがある。また、混成時の使用法に不統一があるやうに見える。例：p. 16, mi estas iom embarasata, p. 18, malfortiĝante, paliĝante, estingiĝos, p. 25, Li forviŝis la ŝviton sur la frunto embarasite, p. 29, li pensis, ke li estis batita de li. 以上に

擧げた點、文法的誤謬といふわけではなく、ただ評者と見解を異にする(?)ところを示しただけで、ともあれ、私は、本書を、まづ安心して讀めるエス文として推奬するに吝かな者ではない。なほ、上に擧げた點について、譯者から「エスペラント文學」あたりででも御教示願へれば幸ひである。(Mijake-Ŝihej)

■ **The Tenth Book of HOMER'S ODYSSEY**, trad. Giles Dixey, eld. The British Esperanto Association, 1933 12×19 cm. 24 p. prez. 1 ŝilingo.

これは、エスペラントの學習の極めて容易であることを示すための、極めて特殊な意圖の下に試みられた、ホメロス「オデシイ」第十章の飜譯で、序文によれば、譯者は、エスペラント學習二時間の後、これに手をつけ、五百七十四行からなるこの一章を一ケ月で完成したと言つてゐる。ギリシヤ語の原典(譯はギリシヤ語から)とは比較しないが、手許にあるイギリス語の散文譯と對照して見たところからの想像では、原文にも十分忠實であるらしい。しかも、譯は全章 heksametro の韻文譯。エス文としても、相當のものである。

(Mijake-Ŝihej)

■ **LA SORCISTINO EL KASTILIO**, de Salom Asch, trad. de I. Lejzerowicz, eld. Literatura Mondo, 13×19 cm. 147 p. prez. 3.50 sv. fr.

AELA 第四回配本として出されたもの。"La judeco estas malfeliĉo" といふ、ハイネの言葉を裏書きするユダヤ人の受難を背景——といふよりも、それを主題としたと言つた方がよいかも知れない——に描かれた歷史小說。主人公はローマに遊ぶ、極めてアムビツイーアなヴエニスの若い畫家、時代は十六世紀の辟頭——文藝復興期、ラフアエルの名聲いとも華やかなころ。事件は、その若い畫家と、彼が、ローマの猶太區で發見した、新しい理想のマドンナのモデル——といふよりもマドンナそのもの——になる運命を持つカスチリヤ產のユダヤ娘とをめぐつて、美術上におけるローマ精神(=ラフアエル)とフローレンス精神(=聖アンゼリコ)の對立、宗教上におけるキリスト教徒とユダヤ教徒との反目、政治上におけるイタリー諸邦間の軋轢、および、半世紀前に東ローマを併呑して隆々たるトルコ、カスチリアの後を承けた新興スペイン等が、ユダヤ人を挾んで、ローマに對する通商、外交上の諸事情等、等が絡んで展開してゆく。この時代は、キリスト教內では、カルヴインやルーテルが出る直前の、教會の諸弊害の最も甚だしいときである。「神の御名において」ユダヤ教徒を迫害するあらゆる手段——ユダヤ區を水攻にして、これを見物するキリスト教徒、異端糺問所の慘鼻を極める拷問——、それに對して執拗に堪えるユダヤ人の、むしろ恐怖に價ひする固い信仰、「若き神」ラフアエルを、その王座からひきずりおろさうとする主人公の必死の精進、ことに、彼に描かれた「愛のマドンナ」——それらの描寫が、文字と文字との間から、鮮かな色彩となつて盛りあがつて來る。

飜譯が、原文に忠實であるか否かは、なにぶん、原文(ヘブライ語)と對照することができないから解らないが、單にエスペラント文として見るとき、殆ど申分のない立派なものである。(Mijake-Ŝihej)

■ **VERDAJ DONKIĤOTOJ**, de Julio Baghy, eld. Aleksandro Szalay, Budapesto, 1933; 12×16 cm. 221 p. prez. 2 sv. fr.

長篇小說 "Paŭlo Paal" と漫文集 "Rondo Familia" とをおさめてある。長篇の內容は、例によつて、作者が一人で深刻がつておさまつてゐるのが感じられるだけで、まづ、たはいのない甘いものである。しかし、今までの作品にくらべれば、見えすいた人道主義的な滓がよほど拔けて來たやうで、もう一息の努力で、ものになりさうに思はれるが、エスペランチストの樂屋落になるあたりで馬脚を出してゐる。もつとも、それでゐて、筋の運び方は、"Viktimoj" 以來見えるやうに、相當達者であるから、筋だけ讀む讀者に對しては、卷をおく暇のないほどの魅力があるやうに思はれる。また部分的描寫だけについて云へば、かなり高く買はれてよいし、エスペラント文として、stilo の點から見れば、申し分のないこと、いふまでもない。

漫文集の方は、"La movado" 以下 "La verkisto" にいたるまで九篇。エスペランチストの種々の型を並べて、皮肉つてゐる。いづこも同じエスペランチスト氣質だと思はれる。さうした皮肉をならべながら、作者一人が超然と構へてゐるところ好意が持てないが、眞の勤勉なエスペランチストは、かうした暴露を、單に痛快がつたり、或ひは、徒らに憤慨するに止まらずに、進んで自己批判をした上、かうした自己嘲笑に優越感を持つ、怠惰な似而非賢人的エスペランチストを排擊する用意をしなければならない。

(Mijake-Ŝihej)

海外報道

ブラジル國官製エハガキ(エス交入)→

ブラジルで エス文入エハガキ

官製ハガキにエス語でPoŝtkarto と入れたりエハガキにエス語の説明を入れたのがだんだんふえてきたが今度は南米ブラジルの郵便電信局で上掲の様なエス語入り官製エハガキが二十種發行された。これは Brazila Ligo Esperantista の努力と同國遞信總長 Junqueira Ayres 博士の好意におふ所が多い。同エハガキ入用の方は國際返信切手 5 枚封入 Brazila Ligo Esp-ista, Rua Marechal Florirno, 212, Rio de Janeiro 宛申込めば一組送つてくれる。

Radio-Wien より放送

ウキーンの Internacia Esp.-Muzeo の會頭でありオーストリーエスペラント協會の會頭である Hugo Steiner 氏の盡力により去る 10 月 18 日からウキーン放送局から毎週水曜日晩十時前後にエス語による國情紹介の放送が行はれる事になつた。國情紹介の放送は本欄でこれ迄屢々記載してゐる所であるが今度のオーストリーの放送は官廳方面の後援の下にやるものである。その programo の一部を紹介すると 10 月 18 日 Steiner: Internacia Konferenco; 10 月 25 日 Hovorka: La ŝtataj teatroj en Wien; 11 月 1 日 Cech: Nacia Biblioteko en Wien kaj al ĝi alligita Int. Esp. Muzeo; 11 月 8 日 Werner: Ŝtata laborhavigo kaj libervola laborservo en Aŭstrio; 11 月 15 日 Steiner: La federaciaj fervojoj de Aŭstrio dum la lastaj 10 jaroj; 11 月 22 日 Frey: Vintrosporto en Aŭstrio; 11 月 29 日 Pfeffer: La agado de la aŭstria registaro en la intereso de la komercistaro; 12 月 6 日 Steiner: Barokkonstruaĵoj en Wien; 12 月 13 日 Zamenhof-Vespero; 12 月 20 日 Steiner: Vintrosporto en Niederösterreich: 12 月 27 日 Tiedler: Wien, la metropolo de la muziko 等である。

イデオロギーのちがひ

ユーゴースラビヤの同志に對して Rakuŝa 氏のなした演説に曰はく「十九世紀に考へられたエスペラントは十九世紀の ideologio によつて宣傳されてゐた。しかし大戰後二十世紀の今日この古い ideologio では役にたゝぬ。現代の ideologio はなんといつても naciismo である。エス語運動もこの新しい ideologio によつて行動せよ」と叫ぶ。彼はエス語を naciaj celoj に使用せよと云ふ。

アルメニヤの宣傳エス演説

ジエネバにゐるアルメニヤ人 Anahide Nercessian 孃は 1933 年 6 月スイスのエス大會で自國アルメニヤの國情紹介のエス演説をした。其後 St. Gallen 及 Zürich でも同樣の演説をした。

其後同國の同志の懇憑により單にエス會での演説としてでなく公開演説をすることになり去る 9 月 30 日 St. Gallen 市で Küsteiner 氏の通譯の下に國情紹介のエス演説をし10月2日には Zürich 市で 10 月 30 日には Bern 市で話した。Bern 市では Spielmann 博士がドイツ語に通譯した。60個の幻燈映寫と相まつて聽衆に多大の印象を與へエス語の宣傳にも効果があつた。

我國の國際觀光局あたりでも少し金をフンパツして日本の風景紹介の活動寫眞でもたづさへて世界中をエス語說明者をつけて廻らせるとどんなに日本宣傳の効果があがるかわからぬのだが。

內地報道

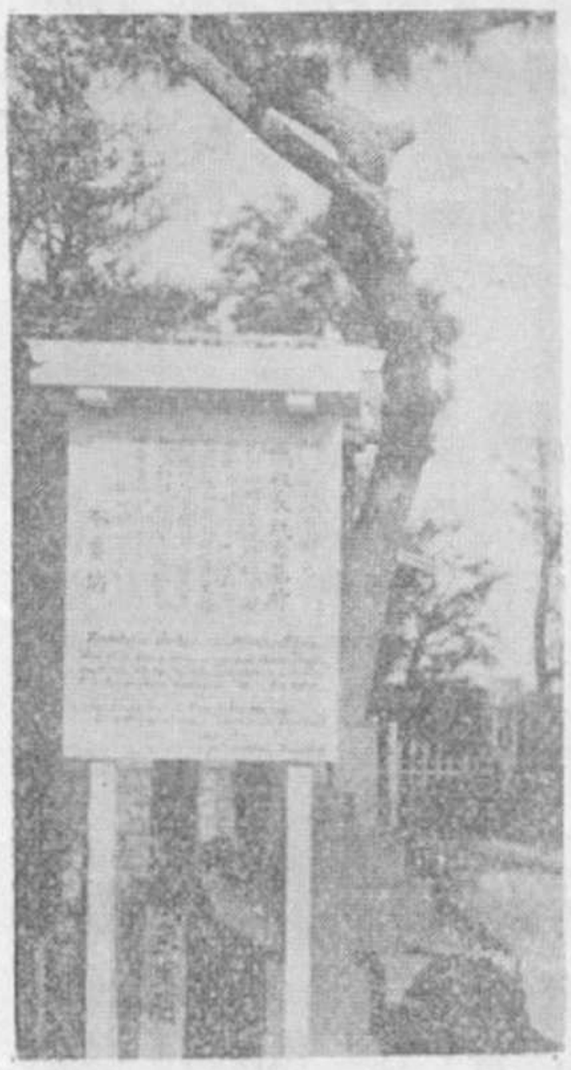
19□□年11月20日—12月1十日迄に到着の分。報道は**日本文**で迅速に**ハガキ**へ。寫眞臺紙無きもの。返戻せず。

Parada Harahap 氏の來朝

ジヤバの日刊新聞 Bintang Timor の社長兼主筆たる Parada Harahap 氏が一行七名の觀光團を組織して去る 12 月 4 日神戸港に入港した。同氏の事については既に奈良の宮武正道氏がジヤバ訪問の一昨年の本誌記事にでてゐる。宮武氏の宣傳によりエス語に好意をもつた人。

同日神戸エス協會の 月木, 宮本, 原木の三氏は同港に同氏を訪問、船が横ずけにならぬ中に我等の綠星旗をみとめて之に應じられた。同氏がジヤバ生粋のインテリなので大朝大毎神戸新聞等の記者が同氏をとりまき intervjuo をやつてゐた。

同氏はこの intervjuo の最後にこうつけ加へた。「私の特に云ひたい事は二つある。一は今日エスペラントチストに出迎へられたよろこびである。云々」とのべられたそうである。旅程の都合で神戸では歡迎會をもてなかつた。同氏一行は京阪神見物の後東京へ三週間滯在の豫定であると。



靜岡市本要「のエス語揭示版(第3頁高橋氏の文參照)

各地報道

【札幌】 ★**札幌エス會** — 北海道エス運動に輝しい貢献をした**中村久雄**氏の送別會を千秋庵で 11 月 18 日 19 時より開催。中村氏の大會參加の話及びエス運動に對する注意その他あり verda atmosfero の中に定刻になり同氏を驛頭まで見送る。猶同日は赤色分子排斥の決議をした。(相澤氏報)

【名古屋】 **名古屋エス會**の會話會は 12 月に限り第一水曜の 6 日 9 時より松坂屋裏の番茶の家に開催。司會者新井憲一氏。福知山エス會訪問の由比氏の土産話あり。元仙臺におられた金子美雄氏も出席された。

★**名古屋醫大エス會** — 將來の學生聯盟の創立を目的とし「エスペラント」讀者の會を毎月開催する事にしその第一回を 11 月 25 日 19 時名古屋新聞社第二食堂に開く。約 40 名出席。(寫眞は「エスペラント」誌 2 月號に揭載)。上島君司會、福慶君の開會の辭あり。つづいて來賓名大講師松岡氏(代讀)齋藤(元辯護士會長)、天野(無電局長)、三宅(名中敎諭)、竹中(NES)、河村(NLEK)、內藤(二水會)、清水(知立)、三輪(YMCA)、鹿島(YMCA)、松本、酒井(外事課)、三浦等の諸氏。後自己紹介。名古屋音頭(エス譯)、加藤君の閉會の辭、當日の參會者に宣傳パンフレットその他を配布。◆最近の本會は少數ではあるが健實に努力中。毎週一回スラヴ篇輪讀、市民の會へも出席。京都大會には矢崎、成田。兩學士及福慶、上島兩君が出席した。

【京都】 **太宰氏御結婚** — 佛教エス聯盟幹事たる太宰不二丸氏は 11 月 6 日同志山下靜枝孃と華燭の典をあげられた。お祝申上ます。(小樽福田氏報による。)

【岸和田】 **岸和田エス會** — 會員辻本甫哲氏入營のため滿洲へ出發されるので事務所西方寺で adiaŭa kunsido を催す。10 名。司會者中西氏軍隊生活の經驗を語る。次いで laŭvice に祝詞をのべた。(竹內氏報)

【大阪】 **工藤德蕃(ノブ)氏の訃** — 神戸高橋氏より大阪の老 esp-isto にして熱心なカナモジストたる工藤氏 12 月 1? 日永眠の報に接しました。こゝに哀悼の微意を表明致します。

【福知山】★**福鐵エス會** — 11 月 15 日より毎日 16——17 時大谷氏指導の下に中等講習開催。スラヴ篇をよむ。◆12 月 3 日 10 時よりクラブ樓上で總會開催。今後の統制ある活動の爲規則改正委員制定等を決す。引續き第三回關西鐵道エス會話會開催。出席者大阪 3 名、吹田 2 名、敦賀 1 名、福知山 11 名。(寫眞次號)

【福岡】 ★**學會福岡支部**——10 月 22 日近郊津屋崎海岸に pikniko を催す。12 名參加。(寫眞次號)。◆10月開講の初等講習は毎月木曜日に又中等講習は毎水曜日に何れも午後 7 時より大同生命にて續行中。

【福岡縣】★ミヤコエス會——北九州エス會を招待して大成功を收めた本會は 12 月 1 日——7 日初等講習開催。6 名參加。一般公開して講習をやつたのは今度が始めです。

【大阪】★大阪エス會豫告—— 例會毎火曜19——21 時大江ビル。第三火曜わ會話會 Trapezo (平野町御堂筋)。例會には次の特別豫定がある。——1 月 9 日各委員の 34 年度計畫發表。R. O. 合評。1 月 12 日＝委員會 Trapezo. 1 月 23 日＝桑原氏 "Esp. 人國記チエコスロバキヤの卷"

地方會機關誌其他

本年度は Spaco 節約のため今後は目次を省略します。その代りその内容の中で優秀なもの一般同志に interesa なものがあれば本誌上へ轉載させていたゞくつもりでゐます。

★Semanto (宮崎) 12 月號 Zamenhof 號。★Verda Stelo (ミヤコ) 11 月號。★La Vojo (熊本)。12 月號。★MER (盛岡) 12 月號。★La Verda Haveno (北勢) 12 月號。★Bulteno (名古屋醫大) 12 月號。★Verda Haveno (横濱) 12 月號。★聯盟通信 (鐵道) 12 月號。★Bulteno (大阪) 4 號。★NOVA STELO (新星會) 12 月號。★SONĜO (Songanta Rondo), 創刊號。★NORDA KRUCO (渡部氏) 12 月號。

新聞雜誌とエス

★化學工業時報 8 年 9 月 1 日號——工業化學會エスペラント採用(社說)。10 月 11 日——研究報告用語にエス語の採用 (工業化學會々長井上仁吉博士談) (自分自身もエス語手ほどきの小册子を懷にして勉强してゐる云々)。11 月 11 日號、21 日號——化學者とエスペラント (工學士坂野英雄、桑原利秀氏)

★Rômaji 11 月號—— Esperanto o Kenkyû Hôkoku Yôgo ni (Inoue-Zinkiti 博士) (上の談話の轉載)。

★コドモノ本 12 月號 —— エスペラントの父ザメンホフ博士 (偉人列傳 —— 11) (相坂佶氏)。

★北陸日々新聞 (11 月 25 日)——記事(城端驛前エス語標示)

★南礦時事 (11 月 25 日)——同上記事

★河北新報 (12 月 2 日)——投書欄——閑話休題 (五所氏)

★大阪毎日新聞 (12 月 5 日)
★神戸新聞 (12 月 5 日)
} ジヤワの Parada Harahap 氏來朝の記事

初等講習——大阪エスペラント會

1 月 8 日より 2 月 4 日迄。毎週月、水、金 19 時 ——21 時半。會費＝金 2 圓 (前納)但し用書代約 30 錢わ別。講師＝黒崎誠、弓山重雄兩氏。會場＝大江ビル (北區絹笠町市電堂ビル前下車一丁北の辻東入)。申込＝大阪エスペラント會 (大阪市北區東梅田町 28 プリミヤハウス内)へ。尙當日會議でも受付く。

★小此木評議員御結婚 —— 學會評議員小此木貞次郎氏は去る 11 月 16 日久保佳世子孃と華燭の典をあげられ新に久保姓を名乘られる事になりました。およろこび申上ます。

編輯後記

★FELIĈAN NOVJARON!

★急な思ひ付きで本號を御覽の樣な特輯號にしました。「1934 年を如何に戰ひぬくか」の問題を提示して主として最近各地で御活躍の御若い方々を中心にして御返事をお願ひしました。古い方々は(一部の人を除き)お願ひしませんでした。別の機會に御高見お伺ひするつもりです。猶急いでゐたのでお伺ひすべきで洩れた方々もありませうがその點あしからず。

★始めの豫定では 18–20 頁を特輯のつもりでしたが御返事が多かつたので 26 頁分になりそのため入れるつもりの小坂先生其他の玉稿を次號へまわさしてもらひました。この點御執筆の方々及讀者諸賢に御詫び申上ます。內地報道もその爲大部分次號へ廻しました。之亦惡からず。(J. O.)

告 過日學會役員會の決定により新生 UEA の simpla membro (今の所 membro-karto のみうくる資格あり) となり得るものは學會の**正維持**員以上の方と決定しました。故に普通維持員で UEA の simp. m. になりたい方はこの際正維持員におなり下さい。

從來 UEA で發行の ESPERANTO 誌及び Jarlibro の豫約價(會費をふくめ)は本年は次頁廣告欄記載の如き旨(日本貨にて) UEA より本會宛通知がありました。(simp. membro の kotizo と上記 membro-abonanto その他の kotizo との差額はどうなるのか未だ先方でも確定してをらぬ樣にてこの點目下 UEA 宛照會中ですが兎に角右の金額より高くなる事はないわけですから Esp. 誌御購讀御希望の方は右金額至急御拂込下さい。——後でお返しする金がありましたら御返却申上ます)。

喪中ニツキ年賀缺禮

新潟市醫學町 久保義郎

10 冊 2,500 頁の洋書が 10 圓以下で讀める

AELA ★ 1934

2月1日以前お申込みのばあひは大割引
規定は2錢切手封入お申込みください。

1934年 海外雜誌

本誌締切までにまだ回答がございませんから本會の責任で下記の通り豫約價を決定お取次ぎいたします。第一これより低廉にお取次ぎできることになれば差金お返へしいたします。不足のばあひでも不足金は申受けません。

LITERATURA MONDO

月刊 文藝雜誌

1 年分 7圓50錢・國際返信切手ならば 30 枚
半年分 4 圓・國際返信切手ならば 17 枚

HEROLDO DE ESPERANTO

週刊 新聞

1 年分 12 圓・國際返信切手ならば 48 枚
半年分 6圓50錢・國際返信切手ならば 26 枚

LA PRAKTKO

La gazeto, kiu instruas k amuzas

1 年分 4圓50錢・國際返信切手ならば 18 枚
半年分 2圓30錢・國際返信切手ならば 10 枚

國際返信切手は左圓内に局消印をしてもらふ事

UEA

UEA の會員となるのは學會の正會員またはそれ以上の會員に限りますから，それ以外の方で UEA へ御入會希望の方は學會正會員におなり下さい。なほ UEA發行の年鑑および ESPERANTO 誌を御豫約希望の方(本會正會員に限る)は，別に次の料金を本會宛お拂ひ下さい。なほ，手續上疑問があつて，照會中ですから，ばあひによつては，下記料金中幾分御返金申上げることになるかもわかりません。(本文 27 頁參照)

會費〔年額〕 年鑑のみ配布を受ける會員‥‥〔特價〕3圓。雜誌 Esperanto, 年鑑の配布を受ける會員‥‥〔特價〕7圓50錢。賛助會員‥‥25圓

POLITIKA SOCIALA REVUO

季刊・政治社會雜誌・四六倍判 90頁

購讀料1年分(4冊)40フラン(時價約8圓50錢)特價7圓または國際返信切手30枚

SCIENCA GAZETO

隔月發行 自然科學雜誌

購讀料一年分一弗(時價約三圓三十錢)・本會取扱に限り一年分特價二圓

申込締切・〔第一回〕十二月三十日・〔第二回〕一月十五日

東京市本郷元町一丁目 財團法人 日本エスペラント學會 電話小石川5415 振替東京 11325

何ごいふすばらしさ!!

一月號拜見、**内容外觀とも申分なき出來ばえ**と存じます。
紙の大變よくなつたことに御禮申上ます。
小坂氏初め各講師の熱ある筆に感嘆す。
新年號の編輯振は非常に滿足です。
新年號の素晴らしい躍進は實物を拜見して驚きと共に
文字通りｇｏｊｋｒｉｉしました。

——「**エスペラント**」一月號に對する急霰の如き贊辭の一部——

實物は全國の書店にあります

一月號内容の一部

Ekzercaro 註釋……小坂狷二
日本のエスペランチストは一人殘らず見落してならぬ
主語の行衛……岡本好次
新形式質疑應答
季節・天候……梶　弘和
和文エス譯の指導
年賀狀利用の一例…下村芳司
絲星つけて歐洲へ…石黒　修
二つの潮流……進藤靜太郎
言語科學と Esp. …高木　弘
詩の構成……松葉菊延
さたうつぼ(對譯)…大内誠也
ノーベル賞を受けたスウェーデン女流作家の短篇
その他初等欄，讀物，唱歌，報道，漫畫等等滿載

一部　二十錢
送料　五厘
一年分送料共　二圓三十錢

新規取次外國雜誌

LA PIRATO

.....Kaperas ĉiumonate.....

Kajero por Satiro, Humoro kaj Libereco....relativa

船　長: **Raymond Schwartz**　||　母　港: J. Solsona, Paris

日本總代理店……日本エスペラント學會

シュワルツはじめ，エスペラント海きつてのシツクな猛者どもが諷刺と皮肉で暴れまはる海賊船。かたくるしい勉强のひまひまには，こんな雜誌を讀むことも必要でせう——ことに先天的に humoro を解しないと云はれてゐる日本人が國際的なエスペラントを學び，その運動に從事する上には。

購讀料一年分十五フラン（約三圓十錢）のところ，本會經由申込者に限り **2 圓 50 錢**

東京市本鄕元町一丁目　財團法人 **日本エスペラント學會**　電話小石川5415番 振替東京 11325番

昭和九年一月一日發行（毎月一回一日發行）
ラ・レヴオ・オリエンタ（エスペラント研究）第十五年第一號
定價廿錢（送料二錢）
發行人　日本エスペラント學會　右代表　大井　學